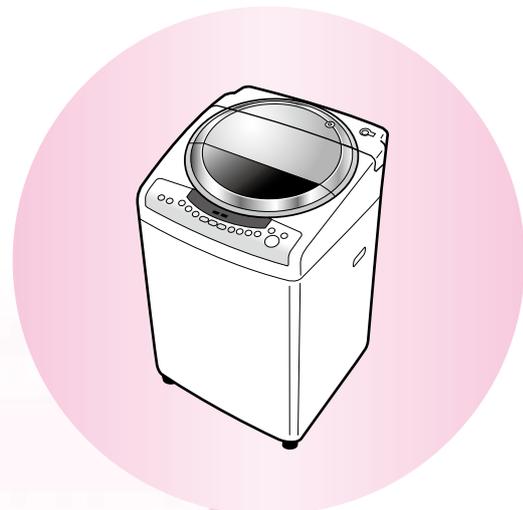
TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝電気洗濯乾燥機（家庭用）

取扱説明書

据付説明書別添付

形名　AW-80VG
　　　AW-70VG

- このたびは東芝電気洗濯乾燥機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書・据付説明書とともに大切に保管してください。

日本国内専用
Use only in Japan

この洗濯乾燥機の特徴

少ない水でしっかり洗浄

■衣類全体に水をかけ、循環させて洗うことで少ない水でも効率よくしっかりと洗い上げます。

マイルド温風で衣類を傷めずに乾燥

乾燥時に水を使わずに省エネ

■温風をかけながら脱水し、乾燥前にしっかり水分を飛ばしておくことで、マイルドな温風（75℃）で衣類を傷みを抑え、水を使わずに乾燥します。

カビの繁殖を抑えます

■お洗濯の後、洗濯・脱水槽を乾かし、カビの発生を抑えます。

部屋干しなどのイヤな臭いを抑えます

■洗い・すすぎ時に Ag^{+} イオンが溶け出した水で衣類を抗菌コートし、イヤな臭いの発生を抑えます。

洗濯後、洗濯・脱水槽をお手入れしたい
（カビプロテクト）

20ページ

おふろの残り湯を使いたい

こんな洗濯・乾燥がしたい

水位を調節したい

衣類の仕上がりが良くない

もくじ

ご使用の前に
- **安全上のご注意** 4
- 洗濯・乾燥できないもの 7
- 各部のなまえ・付属品 8
- ふたロックとチャイルドロックについて 9
- 操作パネルのみかた 10
- 洗濯乾燥機の動き 12
- 洗濯・乾燥前の確認と準備 14
- 洗濯・乾燥コースの選びかた 16

いろいろな洗濯・乾燥
- **おまかせ洗濯** 18
  - ・普段のお洗濯 標 準
  - ・汚れの多いもの つけおき
  - ・汚れの軽いものを短時間に スピーディ
  - ・洗濯・脱水槽の毎日のお手入れ カビプロテクト 20
  - ・汚れを良く落としたい・水温が低い ホット洗浄 21
- **おまかせ洗濯乾燥** 標 準 つけおき スピーディ 22
- ふろの残り湯を使う 24
- 水流の強さを変える 26
- 毛布など大物を洗う 毛 布 28
- デリケートな衣類を洗う ドライ 30
- 自分流の洗濯をする 33
- 自分流の洗濯を記憶する メモリー 34
- 部分的に運転する（脱水のみなど） 35
- 運転終了時間を予約する 36
- **乾燥のみ** 38
  - ・普通の衣類 標 準
  - ・アイロン掛けする衣類 アイロン
  - ・しっかり乾かす 念入り
  - ・化繊の衣類をたくさん乾かす 化繊 6kg
  - ・脱水しわをのばす ちょっと(30分)
  - ・スニーカーや洗濯物が１枚の時 そのまま(2時間)
- コース内容と所用時間（目安） 42
- 洗濯用剤について 44
- 洗剤・柔軟仕上げ剤・漂白剤（粉石けん・のりづけ）
- こんな洗濯・乾燥がしたい 47
- 知っていると便利 48
  - ・水位を調節する
  - ・乾燥の乾き具合を調節する
  - ・記憶している内容を全て元に戻す
  - ・シャワーすすぎをためすすぎにする
  - ・終了ブザーを消す

お手入れ・お困りのとき
- お手入れ 50
- 洗濯・脱水槽のお手入れ 槽洗浄 槽乾燥 54
- お困りのときは 56
- 表示部にこんな表示がでたら 61

保証とアフターサービス
- 点字および操作音 62
  - ・一般家庭以外で使うとき
- 仕様
- 別売部品 63
- 保証とアフターサービス 64

安全上のご注意 必ずお守りください

● お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告 "取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容"を示します。

⚠注意 "取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容"を示します。

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意

△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

据え付け

コンセントは専用で

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを洗濯機単独で使う

電圧や定格が異なると火災、感電の原因となります。また、他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

アース線の接続を確認する

アース線が取り付けられているか確認する

故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アース線の取り付けは、電気工事店または販売店に相談してください。

水場での使用禁止

浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には設置しない

感電や漏電による火災の原因となります。

排水確認

排水不良でないことを確認する

排水不良で本体が水に浸かる状態で使用すると、漏電による火災や感電のおそれがあります。

電源プラグ・電源コード

ほこりをとる

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはよく拭きとる

ほこりが付着すると、火災の原因になります。

傷つけ禁止

電源コードを傷めない

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、金属部にかけたり重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。
コードが破損し、火災・感電の原因となります。

使用禁止

電源プラグは根元まで差し込む 傷んだ電源コードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。

⚠警告

衣類

引火物禁止

引火物は洗濯・脱水槽に入れたり近づけない

食用油・動植物系油・機械油・ドライクリーニング油・美容オイル（エステ系ボディオイルなど）・接着剤・ガソリン・灯油・ベンジン、シンナー・アルコールなど引火性のあるものやそれらの付着した洗濯物は絶対に入れたり近づけないでください。揮発したガス等に引火し爆発や火災の原因になります。

乾燥禁止

食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル（エステ系ボディオイルなど）、接着剤などが付着した衣類や、スポンジ、ウレタンフォーム製の洗濯物を乾燥しない

油の酸化熱による自然発火や引火の原因になります。

取り扱い

禁止

幼児に洗濯・脱水槽をのぞかせない

本体の近くに台などを置かないでください。
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをしたり、おぼれることがあります。

接触禁止

洗濯・脱水槽が完全に止まるまで中の洗濯物などに手を触れない

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをすることがあります。
特にお子様には気をつけてください。

給水禁止

入浴中はふろ水給水はしない

万一の感電を防ぐためです。

火気厳禁

プラスチック部には火気を近づけない

火災の原因になります。

プラグを抜く

煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、電源プラグを抜く

直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

禁止

子供など取り扱いに不慣れなかたには使わせない

やけど・けがをすることがあります。

お手入れ

プラグを抜く

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをすることがあります。

水かけ禁止

本体各部に直接水をかけない

感電・ショートすることがあります。

その他

分解禁止

改造はしない　修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災、感電、けがの原因となります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

⚠注意

電源プラグ

引っ張り禁止

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火するおそれがあります。

プラグを抜く

長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

••→（つづく）

⚠注意

取扱い

上のり禁止

本体の上にのぼったり、物をのせたりしない

変形・破損または、運転時の振動によりのせた物が落下し、けがをする恐れがあります。

手など入れない

運転中の本体の下に手足などを入れない

回転部があり、けがをする恐れがあります。

接触禁止

乾燥中および乾燥終了直後は本体上部・吹出口および洗濯・脱水槽、内ふたをさわらない

高温になっており、やけどをする恐れがあります。

押し込まない

本体底面から手足などを押し込まない

けがをする恐れがあります。
別売の脚キャップの取り付けなどは、側面底部をさけ、指定の方法で行ってください。

衣類をはさまない

内ふた・ふたを閉める際に、衣類をはさまない

衣類が損傷したり故障の原因になります。また、プラスチック部品が破損し、けがの恐れがあります。内ふたはカチッと音がするまで確実に閉めてください。

給水・ふろ水

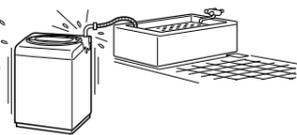
水もれ確認

洗濯の前に水栓を開いて、給水ホースの接続部分のゆるみや水もれのないことを確認する

ネジやホース接続などのゆるみがあると水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

使用禁止

ふろ水用給水ホースを浴槽の水位面が洗濯機より高い位置で使用しない

サイフォン現象により、ポンプ運転が終わっても水が出続け、床をぬらして、思わぬ被害を招くことがあります。

熱湯使用禁止

温水を使用する場合 50℃以上のお湯は使用しない

プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電のおそれがあります。

使用禁止

ふろ水用給水ホースを浴槽に入れたまま、ふろ水用給水継手をはずさない

サイフォン現象により、ホースから水が出続け、床をぬらして、思わぬ被害を招くことがあります。
浴槽からふろ水用給水ホースを先に出し、水が出終わった後にふろ水用給水継手をはずしてください。
ホースの残水は、よく抜いてください。

つぶさない

給水中に蛇腹ホースをつぶさない

給水中に蛇腹ホースをつぶすと、水が柔軟仕上剤投入ケースに逆流し、水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

蛇腹ホース

衣類

禁止

防水性のシート、マット、衣類（※）、水を通しにくい繊維製品は洗濯や脱水、乾燥をしない

洗濯物が飛び出したり脱水中に異常振動し、けがをしたり、本体、壁、床などの破損、衣類の損傷などのおそれがあります。
※ サウナスーツ、雨ガッパ、釣具用上着・ズボン、スキーウェア、寝袋、オムツカバー、ウェットスーツ、自転車・バイク・自動車カバーなど。

洗濯禁止

玄関マット、足拭きマットなど厚くて固い物は、洗濯機で洗える表示があっても洗わない

脱水中に異常振動し、けがをしたり、本体、壁、床などの破損、衣類の損傷などのおそれがあります。

乾燥禁止

マット類は洗濯や脱水、乾燥をしない

乾燥時マットの樹脂が洗濯・脱水槽に付着したり、他の衣類を汚すことがあります。
素材によっては化学変化による自己発熱で自然発火の原因になります。

洗濯・乾燥できないもの

洗濯も乾燥もできない洗濯物

- **皮革製品、皮革および羽毛、毛皮など装飾のあるもの**
  部分的に皮革を使用しているものも洗濯できません。
- **絹、レーヨン（ポリノジックも含む）、キュプラおよびその混紡品**
  裏地でも洗濯できません。
- **スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの型くずれしやすいもの**
  芯地を使ったものも洗濯できません。

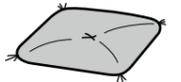
- **コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの**
- **エンボス加工（布に凹凸の模様をつける加工）、シワ加工を施したもの**
- **ちりめんなどの強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの**
- **ベルベット、別珍など**
- **和服・和装小物**

※ これらの衣類は型くずれ、縮み、色落ち、風合いが悪くなるなど衣類に不具合が生じることがあります。

- **座布団や枕、ふとんなど、わたやウレタン（スポンジ類）を使ったもの**
  洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。

- **純毛の毛布、電気毛布、ロングパイル（毛足 10mm 以上）の毛布、カーペットカバー**
  毛だおれするなど洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。
  ※ 洗える電気毛布やカーペットカバーは、その取扱説明書に従ってください。

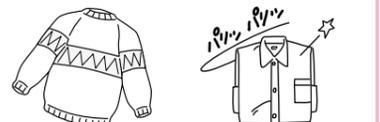
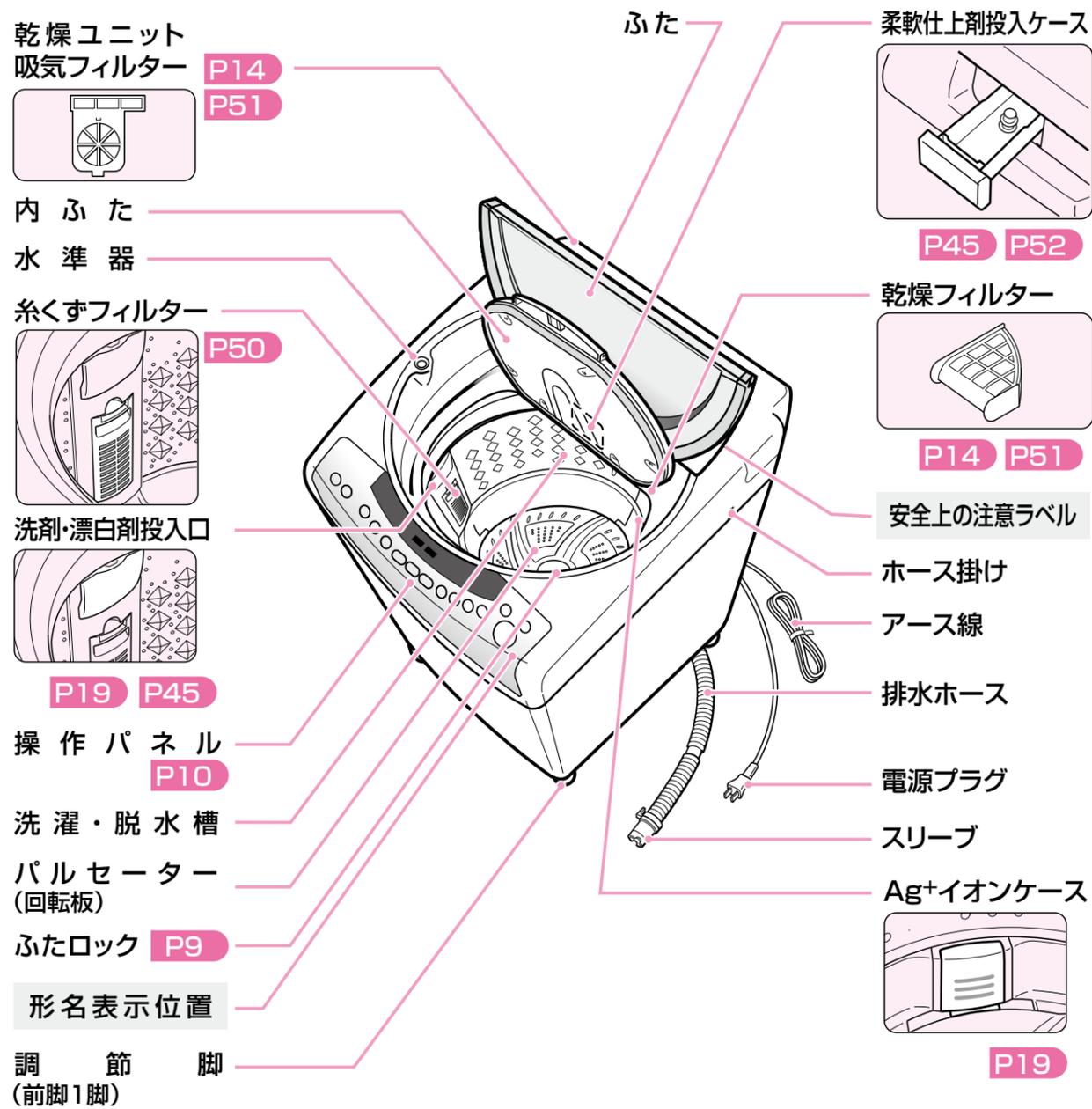
- **市販の洗濯補助具（洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど）**
  変形・破損などにより、洗濯物を傷めたり本体の故障の原因になります。

※「安全上のご注意」にも洗濯できない衣類について記載しています。そちらもご覧ください。P5 P6

乾燥できない洗濯物

- **「タンブラー乾燥はおさけください」の表示のあるもの※**
  本製品は、タンブラー乾燥（回転ドラム式）に該当します。
- **吊り干し、平干し、ドライの取り扱い絵表示があるもの※**

- **ウールなどの獣毛製品、その混紡製品※**
  毛が抜ける、縮む、型くずれするなど、洗濯物を傷めることがあります。
- **のりづけした衣類**
  のりづけしたいときは、乾燥後に「スプレーのり」を使ってください。

- **タイツ、レースの刺繍まど飾りや付属品のあるもの、新合繊（超極細繊維）の衣類**

※「そのまま（2時間）」コースで乾燥できるものもあります。P41

各部のなまえ・付属品

付属品

付属品は正しくお使いください。

給水ホース・ホース継手 1個	ふろ水用給水ホース 1個
(0.8m)	フィルター付(4m)
部品番号:42040673	部品番号:42040707

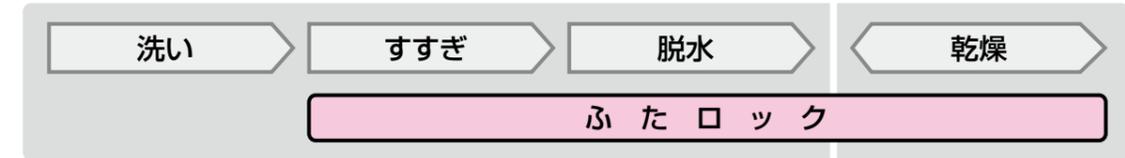
● 据付については据付説明書をご覧ください。

洗剤・漂白剤投入口の開けかた・閉めかた

1 洗剤・漂白剤投入口の凹部に親指をかけ、手前に引きます。

2 洗剤などを入れたら、カチッと音がするまで確実に閉めます。

ふたロックとチャイルドロックについて

洗い行程が終了すると、自動的にふたがロックされます。

● 洗い行程を選択していないときは、洗濯・脱水槽が回転する(脱水)前に、ふたがロックされます。

お願い

● ふたロックが点灯しているときは無理に開けないでください。(ふたが破損することがあります。)

ふたロックを取り消したいとき

運転中

を押して一時停止する

● ふたロックが消灯したら、ふたを開けられます。

● CH 表示が出てふたロックが点灯しているときは自動的に送風運転を2~4分行い、洗濯・脱水槽内の温度を下げます。
ふたロックが消灯したら、ふたを開けられます。

電源が切れているとき

● 電源を「入」にします。ふたロックが消灯したら、ふたを開けられます。
(運転中に電源を切ったり、停電すると、ふたがロックされたままになります。)

強制的にふたロックをするには(チャイルドロック)

洗濯時や乾燥時に幼児が誤って洗濯・脱水槽に落下しないように、安全のため強制的にふたをロックし、開かないようにできます。

(いつでも設定、取り消しができます。)

1 予約(時間)を押しながら スタート(一時停止)を押す

2 「ピピピッ」とブザーが鳴り約5秒後に設定完了

● チャイルドロック表示が点灯し、ふたロックが点灯します。

取り消しの方法

● チャイルドロックを取り消すときは、同じ操作をしてください。
「ピーピピッ」とブザーが鳴ると、設定が取り消されます。

● 1度設定すると、設定を取り消すまでふたは開きません。

● 万が一、ふたが開いたときは異常と判断して、ブザーが鳴り続け運転を停止し、洗濯液を排水します。
電源を入れ直し、チャイルドロックを解除してから再度設定し直してください。

操作パネルのみかた

この操作パネルは AW-80VG です。
AW-70VG は水量は違いますが、使用方法は同じです。

表示ランプ

ふたロック
●ふたがロックされている時に点灯します。 P9

チャイルドロック
●設定すると「●」が点灯します。 P9

濃縮バブル洗浄
●濃縮バブル洗浄を選ぶと点灯し、運転が始まると点滅します。 P18

ホット
●ホット洗浄を設定すると点灯します。 P21

ソフトキープ
●ソフトキープ運転中に「●」が点滅します。 P39

衣類片寄り
●脱水時、衣類が片寄っているときに点滅します。 P61

表示部

●運転中の行程を点滅で、残りの行程を点灯で表示します。
(例)洗濯乾燥運転の洗い行程のとき(残り3時間)

●電源を入れ、コースを選ぶと、洗い時間・すすぎ回数・脱水時間を表示します。
(例)「洗い」12分「すすぎ」3回「脱水」6分を示しています。

●衣類の量などを検知しているときや、残り時間の目安を見直しているときの表示。
・センサーが働き検知しています。

●スタート後ふたを開けているときは、洗剤量(目安)を表示します。

(例)0.8杯を示しています。

表示する洗剤量(目安)は
●粉末合成洗剤に同梱されているスプーンでの洗剤量。
●「ドライ」コースは中性洗剤のキャップでの投入量。 P46

※洗剤の種類によりスプーン(キャップ)1杯の洗剤量は異なります。お使いの洗剤に合わせ、水位表示を参考に洗剤量を加減してください。

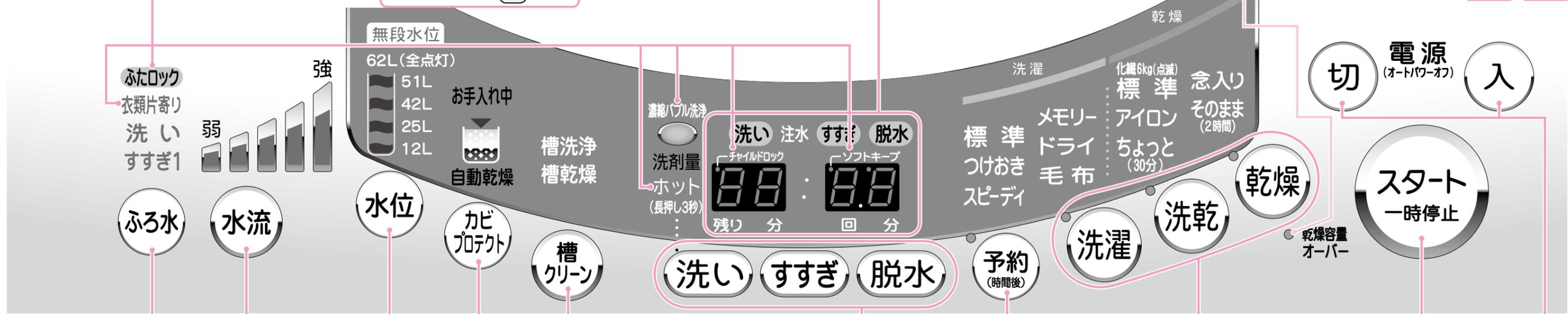
●スタート後ふたを閉めたとき運転終了までの残り時間(目安)を表示します。
・1時間をこえる場合は10分単位で変わります。

●運転中に不具合が起きたときの表示 P61

無段水位
AW-70VGの場合は水量が異なります。
60L(全点灯)
50L
42L
25L
12L

乾燥容量オーバー表示(目安)

●乾燥運転時に乾燥容量より布量が多いときや、カビプロテクト時に洗濯・脱水槽に布があるときに点滅します。(ブザーが3回鳴る)。 P20 P39

ふろ水を使う

●押すたびにふろ水の利用内容を表示します。
●ふろ水給水中の行程を点滅で、残りの行程を点灯で表示します。 P24

水流の強さを調節する

●洗い時の水流の強弱が調整できます。 P26

水位を調節する

●**洗濯物の量に合わせて水位を無段階に設定します。(最も近い水位が点灯)。**
●洗い給水中は水位表示が点滅し、給水が終わると点灯します。
●運転前に洗濯・脱水槽に水が入っていると、1番上の水位になります。
●(水位)を押すとお好みの水位に設定できます。(表示は水位が高くなる方向に移動。)
●62L(AW-70VGは60L)は手動で選んでください。自動で選べるようにもできます。 P48

槽クリーン

●1回押すと「槽洗浄」に、2回押すと「槽乾燥」になります。 P54

カビプロテクトをする

●「自動乾燥」に設定すると、洗濯終了後に槽乾燥します。 P20

洗い・すすぎ・脱水

●洗い時間・すすぎ回数・脱水時間が設定できます。 P33

予約する

●運転終了までの時間を予約できます。 P36

コースを選ぶ

●洗濯、洗濯乾燥、乾燥の各々のコースが選べます。
P18 P22 P38
●運転中は各ランプが点滅します。

電源を入・切する

●運転終了後約15秒間、または電源を入れて約10分間放置すると自動的に電源が切れます。
●ソフトキープ運転中はふたを開けると、自動的に電源が切れます。

スタート/一時停止

●運転を始めます。
●運転途中で押すと、一時停止します。

洗濯乾燥機の動き

洗濯乾燥機は以下のように洗濯乾燥します。
ここでは濃縮バブル洗浄「標準」コースの動きを例にとって説明します。

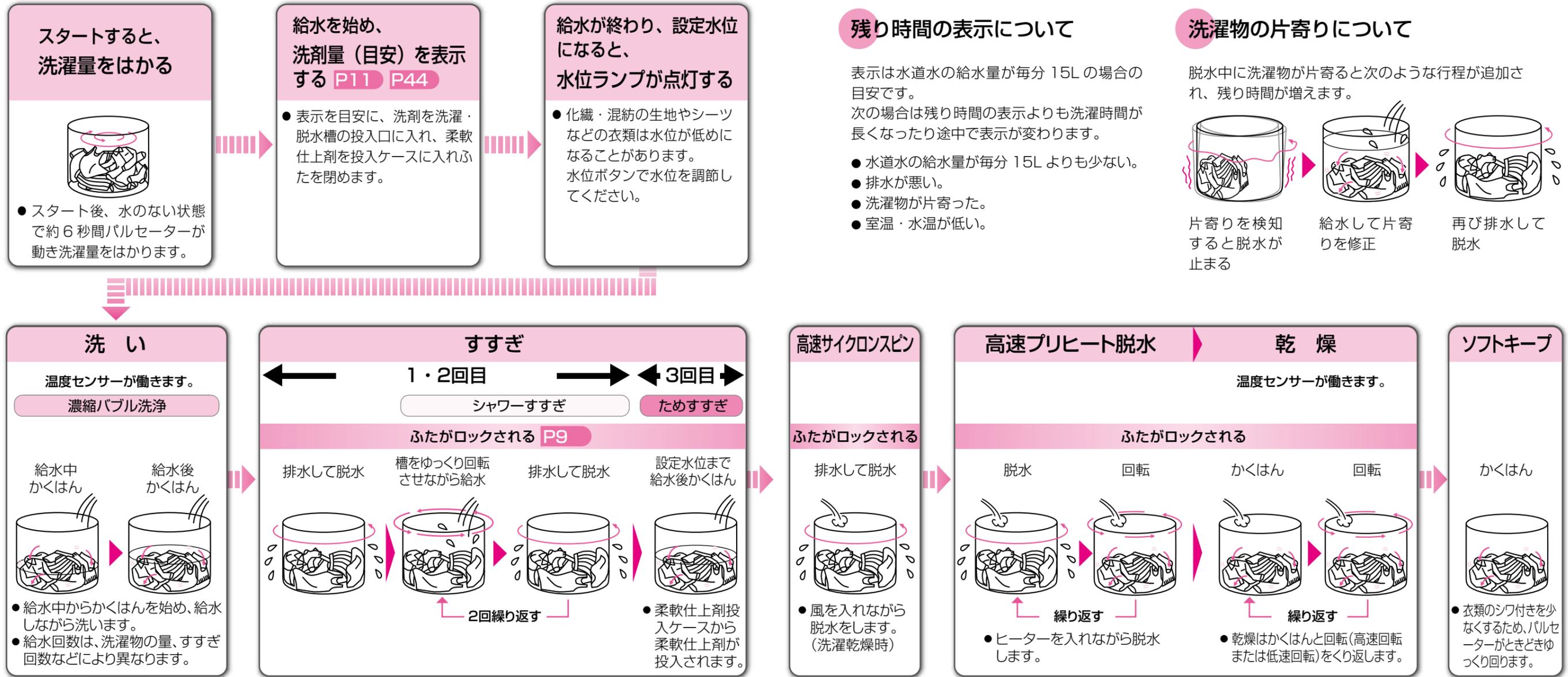
スタートすると、洗濯量をはかる

- スタート後、水のない状態で約６秒間パルセーターが動き洗濯量をはかります。

給水を始め、洗剤量（目安）を表示する P11 P44

- 表示を目安に、洗剤を洗濯・脱水槽の投入口に入れ、柔軟仕上剤を投入ケースに入れふたを閉めます。

給水が終わり、設定水位になると、水位ランプが点灯する

- 化繊・混紡の生地やシーツなどの衣類は水位が低めになることがあります。
水位ボタンで水位を調節してください。

残り時間の表示について

表示は水道水の給水量が毎分 15L の場合の目安です。
次の場合は残り時間の表示よりも洗濯時間が長くなったり途中で表示が変わります。

- 水道水の給水量が毎分 15L よりも少ない。
- 排水が悪い。
- 洗濯物が片寄った。
- 室温・水温が低い。

洗濯物の片寄りについて

脱水中に洗濯物が片寄ると次のような行程が追加され、残り時間が増えます。

片寄りを検知すると脱水が止まる → 給水して片寄りを修正 → 再び排水して脱水

洗　い

温度センサーが働きます。

濃縮バブル洗浄

給水中かくはん → 給水後かくはん

- 給水中からかくはんを始め、給水しながら洗います。
- 給水回数は、洗濯物の量、すすぎ回数などにより異なります。

すすぎ

1・2回目 / 3回目

シャワーすすぎ / ためすすぎ

ふたがロックされる P9

排水して脱水 → 槽をゆっくり回転させながら給水 → 排水して脱水 → 設定水位まで給水後かくはん

2回繰り返す

- 柔軟仕上剤投入ケースから柔軟仕上剤が投入されます。

高速サイクロンスピン

ふたがロックされる

排水して脱水

- 風を入れながら脱水をします。（洗濯乾燥時）

高速プリヒート脱水 → 乾　燥

温度センサーが働きます。

ふたがロックされる

脱水 → 回転（繰り返す） → かくはん → 回転（繰り返す）

- ヒーターを入れながら脱水します。
- 乾燥はかくはんと回転（高速回転または低速回転）をくり返します。

ソフトキープ

かくはん

- 衣類のシワ付きを少なくするため、パルセーターがときどきゆっくり回ります。

洗い運転中に運転内容を変更することができます

1. （スタート/一時停止）を押して一時停止する
2. （洗い）（すすぎ）（脱水）変更したい行程を選ぶ
   - 「洗いなし」「すすぎなし」「脱水なし」はできません。
   - 洗濯乾燥運転のときは、「脱水」の変更ができません。
   ※ 変更できる内容は「自分流の洗濯」と同じです。P33
3. （スタート/一時停止）を押して再度スタートする

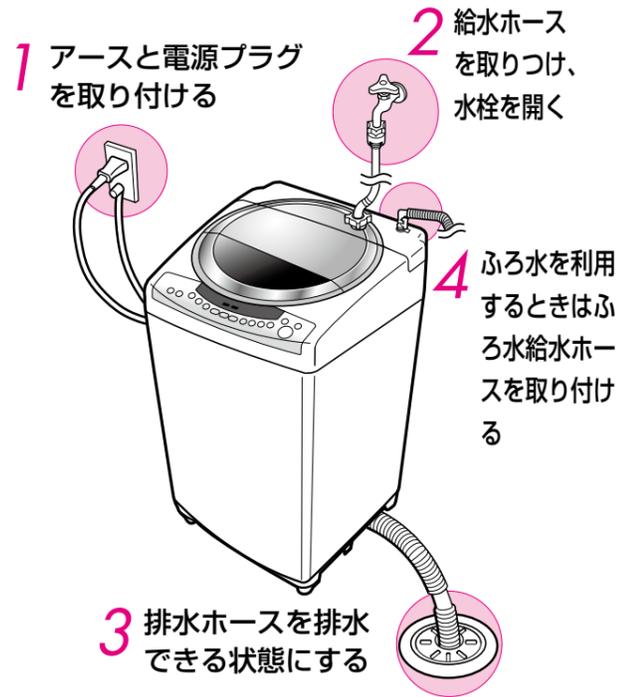
お願い

- すすぎ・脱水・乾燥中はふたがロックされます。
- ロックされた状態のふたを無理に開けないでください。
- ふたロックが破損したときは、すぐに使用を中止し修理を依頼してください。（けがの原因になります。）

万が一脱水中にふたを開けると、安全のため洗濯・脱水槽が止まるまでブザーが鳴り続け、 C2 を表示します。

＊脱水中電源を切ると、次回「スタート」時に、洗濯・脱水槽とパルセーター（回転板）が少しの間動作しますが、異常ではありません。

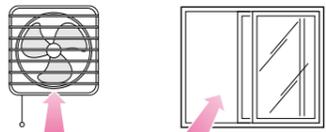
洗濯・乾燥前の確認・準備

洗濯乾燥機の準備

糸くずフィルターは必ず取り付けて運転してください。

● 取り付けずに運転すると水はねがひどくなることや、取り付け部にひっかかり、衣類を傷めることがあります。

乾燥運転前の確認

●運転中は十分に換気をしてください

性能を十分発揮させるためです。

※ 換気が不十分なときは、温度差によって窓、壁、床が結露するおそれがあります。

●掃除した乾燥フィルター、吸気フィルターを確実に取り付けてください P51

掃除の目安は、乾燥フィルターは毎回、吸気フィルターは1ヶ月に1回くらい

乾燥フィルター

吸気フィルター

※ フィルターが目詰まりすると、空気の流れが悪くなり、乾きが悪くなります。

※ 確実に取り付けしないで使うと、洗濯乾燥機内にほこりがたまり、故障の原因になります。

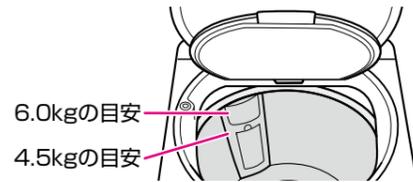
洗濯量について

■洗濯量の表示（ ）内は AW-70VG の場合

JIS で規定された布を洗濯したときの洗濯量です。

洗濯物の種類・大きさ・厚さなどにより洗える量は変わります。洗濯物の動きが悪いときは洗濯物の入れすぎです。

- 洗濯乾燥または乾燥のみ 4.5kg（4.0kg）
- 洗濯のみ 8.0kg（7.0kg）
- 「化繊 6kg」コースは化繊の衣類 6.0kg

《洗濯・脱水槽に入れたときの洗濯量（乾布）の目安》

- 「洗剤・漂白剤投入口」を目安にしてください。

■この洗濯機の洗濯量の目安（ ）内は AW-70VG の場合

- 衣類のおよその洗濯量を覚えて、入れすぎないようにしてください。
- 洗濯物によって洗濯できる量が異なります。

洗濯のみの場合

- シーツは 10 枚・約 5.0kg 以下（9 枚・約 4.5kg 以下）
- レースのカーテンは約 6.0kg 以下
- バスタオルは 16 枚・約 4.8kg 以下（14 枚・約 4.2kg 以下）

洗濯乾燥または乾燥のみの場合

- シーツは 4 枚・約 2.0kg 以下
- タオル類は約 2.0kg 以下

ブリーフ
[約 50g]

アンダーシャツ
[約 130g]

ワイシャツ
[約 200g]

シーツ
[約 500g]

くつした
[約 50g]

パジャマ上下
[約 500g]

ブラウス
[約 200g]

バスタオル
[約 300g]

＊［ ］内は、1 枚の質量の目安です。

洗濯物の準備・確認

●衣類は取り扱い絵表示をチェック

●色物と白物は分けて洗う

※ 他の衣類への色移りを防ぐため。

●ポケット内のものは取り除く

※ 排水経路の詰まり、故障の原因になる。

●汚れのひどい部分やシミは前処理を

※ 部分洗い用洗剤、中性洗剤、漂白剤などを用途に合わせて塗る。

●ドロや砂はブラシなどでよく落とす

●ひもは結ぶ、ファスナーは閉める、マジックテープは止める

※ 衣類やファスナーの傷み防止。マジックテープは止めておかないと糸くず取りネットや衣類にくっつき、傷みの原因になる。

●飾り・付属品付き衣類、コーデュロイなど起毛素材衣類は裏返す

※ 衣類の傷み、毛玉、糸くず防止。

●デリケートな衣類は洗濯ネットに入れる

※ レース付き衣類、ブラジャー、ストッキング、タイツなど。

●糸くずが気になるものは、タオル類とは分けるか、市販の糸くず防止ネットに入れる

洗濯物の入れかた

■大物や水に浮きやすいものから先に入れる

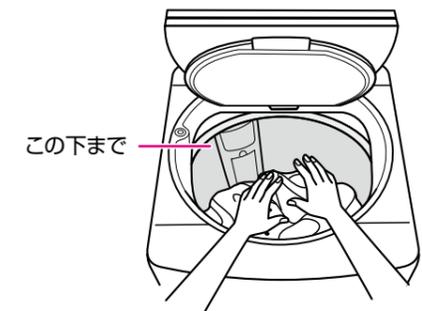
水に浮きやすい衣類の例

- ジャンパーなど表地や裏地が化繊 100%の衣類
- フリースなど化繊 100%あるいは混紡衣類

（化繊とはポリエステル、アクリル、ナイロンなどのことです。）

洗濯機で洗える表示であっても、枕・座布団・クッションなど給水後に上から押さえても洗剤液がしみこまないものは洗濯できません。脱水時に洗濯物が飛び出すことがあり、異常の原因となります。

洗濯・乾燥できないもの P7
大物の洗濯 P28

■洗濯物はできるだけ均一に入れ、よく押し込む

■かさばる衣類（柔道着、空手着など）は、市販のネット（50 × 70cm 以上）か別売の毛布洗いネット（TMN-47）に入れて洗う

■洗濯中に衣類を追加するときは・・・

- 必ず「一時停止」を押し、運転が止まってから衣類を入れてください。このとき洗濯物を上から押さえて十分洗剤液を含ませてください。

洗濯・乾燥コースの選びかた

衣類には取扱い絵表示がついています。
取扱い絵表示に従って衣類に合った洗濯コースで洗濯してください。

洗濯乾燥コース P22

洗濯のみのコース P18

乾燥のみコース P38

洗濯物の種類

40 の表示がある

バスタオル、タオル、ハンカチ、パジャマ、下着、Tシャツ、ワイシャツ、作業着、体操着、靴下など

コースによって洗濯できる量は異なります。

- 普段のお洗濯 → 標準 P18 P22
- 汚れが気になるものを洗いたい → つけおき P18 P22
- 汚れの少ないものを短い時間で洗いたい → スピーディ P18 P22

手洗イ30 / 水洗い不可 / ドライ の表示がある

学生服、スラックス、スカート、ブラウス、ランジェリー、セーター、カーディガン、フリースなど1.5kg以下 → ドライ P30

40 / 弱30 / 手洗イ30 の表示がある

毛布4.7kg(4.2kg)以下
夏掛けふとん1.8kg以下
カーペットカバー3畳(2畳)
カーテン、シーツ、布団カバー、タオルケットなどの大物
( )内はAW-70VGの場合
※別売の毛布洗いネット(TMN-47)が必要です。
→ 毛布 P28

使用できる洗剤類

洗濯用剤量の目安 P44

- 標準・つけおき・スピーディ：粉末合成洗剤、液体洗剤、柔軟仕上剤、漂白剤
- ドライ：液体洗剤、柔軟仕上剤
- 毛布：液体洗剤、漂白剤、柔軟仕上剤

乾燥

「濃縮バブル洗浄標準」のとき
「標準」のとき

衣類	目的	コース	説明
● 普段の衣類		標 準	
● 化繊やポリエステルの衣類	化繊の衣類を乾かしたい	化繊6kg	●化繊の衣類をたっぷり乾燥
● 綿・ポリエステル混紡、綿100%、綿・麻混紡の衣類、シーツ(乾燥のとき4枚(2kg)以下)、ワイシャツなど	シワを少なく乾燥したい / アイロン掛けしたい / 衣類を乾かしたい	アイロン	●乾きすぎによるシワを低減するため、乾き具合が低く設定されます。 ●運転終了後アイロン掛けする衣類だけを取り出す。残りはふたを閉め、再度電源を入れ、「標準」で乾燥します。
● 天日干しの前に	脱水シワをのばしたい	ちょっと(30分)	●30分間のみ乾燥。
● 厚手の衣類、バスタオルなど	衣類をしっかり乾かしたい	念入り	●厚手の衣類、バスタオルなどをしっかり乾燥。
● 綿シャツ(1枚)、セーター(1枚)、スニーカーなど	洗濯物が1枚のとき	そのまま(2時間) P41	●かくはんせずに、そのまま脱水槽を回して温風で乾燥。

●「そのまま(2時間)」で乾燥してください 0.4kg以下で1枚

●毛布洗いネットから取り出し、「標準」で乾燥してください。2.8kg以下の毛布

✕ このような表示や記載があるときは乾燥できません

タンブラー乾燥はおさけください
回転ドラム式で衣類乾燥をしないでください

主な取扱い絵表示と意味

40℃以下で洗濯機で洗濯できる

30℃以下で洗濯機の弱水流で洗濯できる

40℃以下で洗濯機で洗濯できる 洗濯ネットを使うこと

30℃以下で弱い手洗いがよい 中性洗剤を使うこと

30℃以下で弱い手洗いがよい

水洗いはできない

ドライクリーニングができる

塩素系漂白剤による漂白はできない

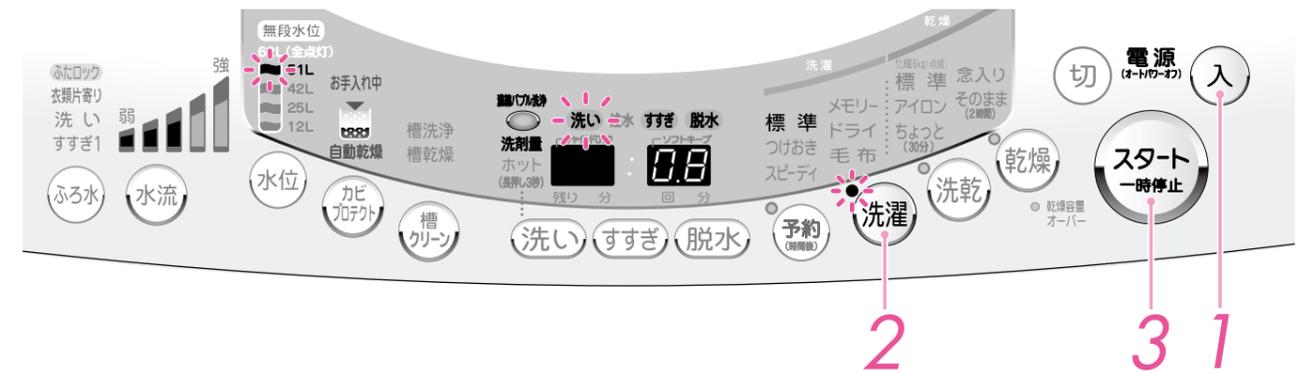
洗濯機の場合短時間でしぼるのがよい

日陰の平干しがよい

つり干しがよい

おまかせ洗濯 標準 つけおき スピーディ

衣類の量をチェックし、洗いから脱水までを自動で運転します。

洗濯物の種類	洗濯コース	洗濯できる量 ( ) 内は AW-70VG
普段の洗濯物 標準	「濃縮バブル洗浄標準」と「標準」の2つのコースがあります。	8.0(7.0)kg
汚れの多いもの つけおき	洗いは濃縮バブル洗浄になります。	
軽い汚れの衣類 スピーディ	洗いは濃縮バブル洗浄になります。	

1 水栓を開け、洗濯物を入れ 入 電源を入れる

● 「標準」「濃縮バブル洗浄」サインが点灯
・ 洗濯量 P14
・ 洗濯物の入れかた P15

お願い
● 乾燥フィルターがしっかり取り付けてあることを、確認してください。（脱水時の異常音・フィルターはずれによる破損の原因）

2 洗濯 を押し、コースを選ぶ

必要に応じて 以下を選ぶ

P20 P21 P24

P26 P36

3 スタート一時停止 を押す

● パルセーターが回転し洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示

4 洗剤量表示を目安に 洗剤などを投入口に入れる

・洗剤量表示 P11
・洗濯用剤量目安 P44
・液体洗剤・柔軟仕上剤 P45

5 内ふた・ふたを閉める

■内ふたはカチッと音がするまで閉めてください。
● 開けたままで運転すると、すすぎや脱水の手前で止まる

洗濯終了

（ブザーでお知らせ）

■水栓を閉じ、糸くずフィルターを清掃する P50

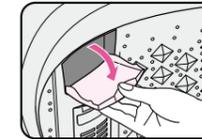
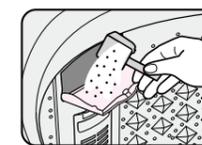
お願い
万が一の水漏れや火災を防ぐため、後始末を忘れないでください。
● 水をためたまま長時間放置しないでください。

洗濯コースを選ぶ

● 洗濯 を押すたびに、以下のように変わります。

洗濯コース	押し回数	コース内容		表示	お願い
標準 濃縮バブル洗浄	電源を入れたとき	●各種センサーが洗濯物の量・質・水温を検知し、水位・水流・時間を自動的に選ぶ	●低水位からかくはんし、高濃度の洗剤液をしみ込ませ、給水しながら洗います。	●「標準」「濃縮バブル洗浄」ランプ点灯	●洗剤は「洗剤・漂白剤投入口」へ入れてください。洗剤が汚れに効果的に働きます。
標準	1回押す		●設定水位まで給水してから洗う	●「標準」ランプ点灯「濃縮バブル洗浄」ランプは消灯	
つけおき 濃縮バブル洗浄	2回押す	●高濃度の洗剤と洗い前のつけおき洗い(60分間)で、しっかり洗い、しっかりすすぐ ● 洗い を押して、つけおき時間を変えられます。 →1H(時間)→ 2H →4H →6H →8H → 30(分)← 表示なし(つけおき洗いなし)←		●「つけおき」「濃縮バブル洗浄」ランプ点灯 洗剤量表示は「標準」の2〜3倍を表示	●洗い時間が長いため、タオルや化繊の靴下など布傷みの気になる衣類、色落ちしやすい衣類は洗わないでください。
スピーディ 濃縮バブル洗浄	3回押す	●短時間に約半分の洗剤量で洗う ●すすぎは注水すすぎ1回になる(水位が42L以上のときは、シャワーすすぎ P12 1回と注水すすぎ P19 1回になる)		●「スピーディ」「濃縮バブル洗浄」ランプ点灯 洗剤量表示は「標準」の約半分を表示	●洗剤は入れすぎないようにしてください。 ●粉石けんは使わないでください。黄ばみや石けんのにおいがつく原因になります。
メモリー P34 濃縮バブル洗浄	4回押す				
メモリー P34 標準	5回押す				
ドライ P28	6回押す				
毛布 P30	7回押す	(8回押し以降は始めに戻って繰り返します)			

■洗剤の入れかた

1 洗剤・漂白剤投入口の凹部に指をかけ、手前に引きます。

2 洗剤量表示に従って洗剤を入れる。

3 カチッと音がするまで確実に閉めます。

● 洗剤・漂白剤投入口に洗剤を入れるときは、運転を「一時停止」してから入れてください。
● 給水が終わっているときや洗濯量が 1.5kg 以下のときは、洗剤・漂白剤投入口に洗剤などが残ることがあるため直接洗濯・脱水槽の回りに入れてください。
● 投入口の位置が入れにくいときは、運転前に位置をかえてください。 P45

■ Ag^+イオンについて

● 洗い・すすぎ時は、Ag^+イオンが溶出した水を循環し、衣類を抗菌コートします。
※：日本紡績検査協会 JIS L1902 混釈平板培養法による試験成績書：001063
● Ag+ イオンはお洗濯の回数にもよりますが、約 10 年間効果が持続します。

注水すすぎ

● かくはん中も、給水しながらすすぎます。

給水量が少ないときは水があふれない場合があります。

いろいろな洗濯・乾燥

洗濯・脱水槽の毎日のお手入れ カビプロテクト

「カビプロテクト」を自動乾燥に設定しておくと、洗濯終了後に槽乾燥を行います。洗濯・脱水槽の湿気を取り除くので、黒カビの発生を抑えることができます。

カビプロテクト自動乾燥の設定

スタート前に（カビプロテクト）を押してください

- この製品の初期状態は、「カビプロテクト自動乾燥」が設定されていません。
- 設定すると、記憶して次回から「カビプロテクト自動運転」をします。
- 運転中でも「カビプロテクト自動運転」を設定できますが、記憶はしません。

1 洗濯終了

- カビプロテクト自動乾燥が設定されていると、「自動乾燥」のランプが点灯

2 ふた・内ふたを開けて衣類を取り出す

- ふたを開けないと１時間後に電源が切れます。
- このときは、カビプロテクト運転はしません。

3 内ふた・ふたを閉める

- ふたを閉めないと１時間後に電源が切れます。
- このときは、カビプロテクト運転はしません。

4 （スタート 一時停止）を押す

- 「お手入れ中」が点灯、「▼マーク」が点滅し、残り時間を表示
- 約15分間高速回転しながら温風を吹き出し、洗濯・脱水槽を乾燥

■（スタート）を押さないときは、ふたを閉めてから30分後に自動的にカビプロテクト運転します。

- 衣類が残っていると、ブザーが３回鳴り「乾燥容量オーバー」ランプが点滅

→衣類を取り出し、（スタート）を押してください。表示したままにすると、10分後に電源が切れます。

運転終了
（ブザーでお知らせ）

■ **槽洗浄コースで設定したとき**

- 槽洗浄後続けてカビプロテクト運転を行います。槽洗浄コースで設定しても記憶し、他のコースでもカビプロテクト運転するようになります。

■ **洗濯終了時間を予約しているとき**

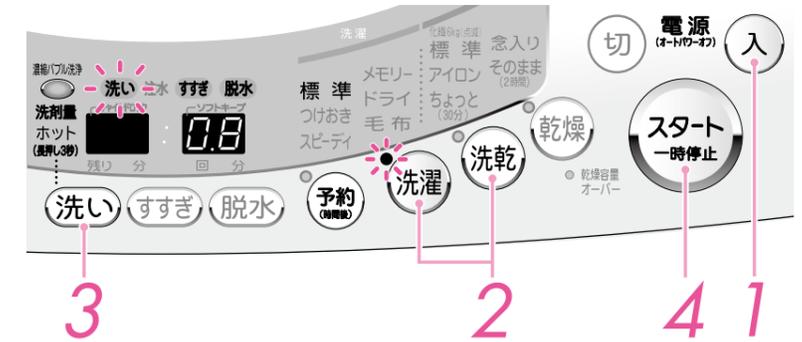
- 予約運転終了後カビプロテクト運転をします。

■ **カビプロテクトが選べないコースと設定**

運転内容
ドライ
洗濯乾燥コース
乾燥コース
洗いのみ すすぎのみ 脱水のみ
洗い-すすぎのみ 洗い-脱水のみ

汚れをよく落としたい・水温が低い ホット洗浄

給水の前に洗濯物を温め、水温を上げ、汚れを落ちやすくします。

- ホット洗浄を選ぶと、運転時間が約35分長くなります。

1 洗濯物を入れ （入）電源を入れる

- 洗濯物はできるだけ均一によく押し込んで入れてください。（洗濯・脱水槽が回転しない、洗濯物が飛び出す原因になる）

2 （洗濯）または（洗乾）を押しコースを選ぶ

■「つけおき」、「ドライ」、「毛布」は「ホット洗浄」できません。

3 （洗い）を３秒間押す

- ブザーが「ピピピッ」と鳴り、「ホット」ランプが点灯

4 （スタート 一時停止）を押す

- 温風加熱前にパルセーターが回転し洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示

5 洗剤量表示を目安に洗剤や柔軟仕上剤を入れ 内ふた・ふたを閉める

・洗剤量表示 P11
・洗濯用剤量目安 P44
・液体洗剤・柔軟仕上剤 P45

- 洗濯量を表示後１分経ってもふたが開いていると（C2）を表示

運転終了
（ブザーでお知らせ）

■水栓を閉じ、糸くずフィルターや乾燥フィルターを清掃する P50 P51

ホット洗浄の行程

温風加熱

洗濯・脱水槽を回転させ、温風を吹き込むことで、洗濯物を温めます。

※洗濯物の量により低速回転しないことがあります。

濃縮バブル洗浄

少しづつ給水しながら、洗います。

■ **ホット洗浄を取り消すとき**

- （洗い）を３秒間押してください。ブザーが「ピーピピッ」と鳴り「ホット」ランプが消灯します。

お願い

- 洗剤は必ず洗剤・漂白剤投入口に入れてください。洗濯・脱水槽に直接洗剤を入れると洗濯・脱水槽が回転したときに洗剤が温風で吹き飛ばされ、内ふたの上に出てくることがあります。また、ぬれた衣類に直接洗剤が付着したまま加熱されると、変色の原因になります。
- 布傷みの気になる衣類や色落ちしやすい衣類は洗わないでください。

おまかせ洗濯乾燥

衣類の量や乾き具合をチェックし、洗いから乾燥までを最適に自動運転します。

運転中は性能を十分発揮させるため換気をしてください。換気が不十分なときは、温度差によって窓、壁、床が結露するおそれがあります。

- 衣類により、洗濯・乾燥できないものがあります。P7

洗濯乾燥できる量
4.5kg 以下 （AW-70VG は 4.0kg 以下）

1 水栓を開け、洗濯物を入れ 入 電源を入れる

- 「標準」「濃縮バブル洗浄」サインが点灯
- ・洗濯量 P14
- ・洗濯物の入れかた P15

お願い

- 乾燥フィルターがしっかり取り付けてあることを、確認してください。（脱水時の異常音・フィルターはずれによる破損の原因）

2 洗乾 を押し、コースを選ぶ

■「ドライ」「毛布」は選べません。

必要に応じて 以下を選ぶ

ホット洗浄 P21　ふろ水 P24

水流 P26　予約 P36

3 スタート 一時停止 を押す

- パルセーターが回転し洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示
- 運転中は 洗乾 のランプが点滅
- 脱水時間は自動運転のため表示しません。

4 洗剤量表示を目安に 洗剤などを投入口に入れる

- ・洗剤量表示 P11
- ・洗濯用剤量目安 P44
- ・液体洗剤・柔軟仕上げ剤 P45

5 内ふた・ふたを閉める

■内ふたはカチッと音がするまで閉めてください。

- 開けたまま運転すると、すすぎや脱水の前で止まる。
- 少量の洗濯物（特に綿の衣類）を洗濯乾燥するときは、乾燥途中で「一時停止」して、ほぐしてください。脱水のとき、洗濯・脱水槽に貼り付き、はがれ落ちないまま乾燥されることがあります。

洗濯乾燥終了

（ブザーでお知らせ）

ソフトキープ運転 P39

■水栓を閉じ糸くずフィルターと乾燥フィルターを清掃する P50 P51

お願い

万が一の水漏れや火災を防ぐため、後始末を忘れないでください。

洗濯乾燥コースを選ぶ

- 洗乾 を押すたびに、以下のように変わります。
- 各コースの内容は、「おまかせ洗濯」P18、「メモリ」コース P34、「乾燥のみ」P38 をご覧ください。

洗濯コース	▶ 乾燥コース	押し回数	乾燥コース内容
標準 濃縮バブル洗浄	▶ 標準	1回押す	《普段の衣類》
標準	▶ 標準	2回押す	《普段の衣類》
標準 濃縮バブル洗浄	▶ 化繊6kg	3回押す	※「標準」が点滅します。 《化繊やポリエステルの衣類をたくさん乾燥する》
標準 濃縮バブル洗浄	▶ アイロン	4回押す	《シワを少なく乾かしたい、アイロン掛けしたい衣類》 ●衣類の乾きすぎによるシワを抑えるため、乾き具合が低く設定されます。 ●綿・ポリエステル混紡、綿100%、綿・麻混紡の衣類、シーツ、ワイシャツなど。 アイロン掛けした衣類だけ取り出した後は、「標準」で乾かしてください。
標準 濃縮バブル洗浄	▶ ちょっと(30分)	5回押す	《脱水シワをのばしたい》 ●30分間乾燥運転し、ソフトキープ運転はしません。
標準 濃縮バブル洗浄	▶ 念入り	6回押す	《厚手の衣類やバスタオルなどしっかり乾かしたい》 ●「標準」に比べて運転時間が少し長くなります。 ●多くのタオル類を乾かしたいときにお使いください。
つけおき 濃縮バブル洗浄	▶ 標準	7回押す	
スピーディ 濃縮バブル洗浄	▶ 標準	8回押す	
メモリー 濃縮バブル洗浄	▶ 標準	9回押す	
メモリー	▶ 標準	10回押す	（11回押し以降は始めに戻って繰り返します。）

■乾燥容量オーバー表示

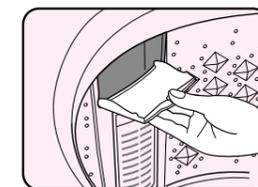
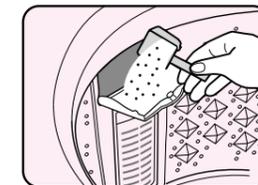
- 乾燥容量より衣類が多いと、洗濯運転スタート時または乾燥運転時にブザーが3回鳴り、点滅します。ブザーがなって1分後に運転を始めますが、乾きは悪くなります。
- 点滅したら「一時停止」し衣類を減らしてから、電源を入れ直し再度スタートしてください。

■乾燥を途中で止めるとき

- スタート 一時停止 「一時停止」して、ふたロックのランプが消灯後、洗濯物を取り出してください。P9

洗濯・脱水槽が高温の場合は CH 表示が出ることがあります。

■洗剤の入れかた

1 洗剤・漂白剤投入口の凹部に指をかけ、手前に引く。

2 洗剤量表示に従って洗剤を入れる。

3 カチッと音がするまで確実に閉める。

- 洗剤・漂白剤投入口に洗剤を入れるときは、運転を「一時停止」してから入れてください。
- 給水が終わっているときや洗濯量が 1.5kg 以下のときは、洗剤・漂白剤投入口に洗剤などが残ることがあるため直接洗濯・脱水槽の回りに入れてください。
- 投入口の位置が入れにくいときは、運転前に位置をかえてください。P45

ふろの残り湯を使う

■ふろ水ポンプの動作

- ふろ水給水の前にふろ水ポンプへ呼び水を入れるために水道水を約 15 秒～ 45 秒給水します。初めて使用される場合または衣類が少ない場合は、ポンプが動作する前に給水が止まることがあります。

ふろ水ポンプが運転を始めてから、ふろ水を吸い上げるのに約 3 分かかります。

ふろ水用給水ホースを準備して、水栓を開ける

1 洗濯物を入れ

電源を入れる

- 「標準」「濃縮バブル洗浄」サインが点灯
- · 洗濯量 P14
- · 洗濯物の入れかた P15

2 洗濯 または 洗乾 を押しコースを選ぶ

必要に応じて以下を選ぶ

カビプロテクト P20　ホット洗浄 P21　水流 P26

3 ふろ水 を押し利用内容を選ぶ

· 選びかた（下表）

4 スタート/一時停止 を押す

- パルセーターが回転し洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示

予約 は スタート を押す前に設定する P36

5 洗剤量表示を目安に

洗剤や柔軟仕上剤を入れる

- · 洗剤量表示 P11
- · 洗濯用剤量目安 P44
- · 液体洗剤 · 柔軟仕上剤 P45

6 内ふた・ふたを閉める

- 開けたままで運転すると、すすぎや脱水の手前で止まる

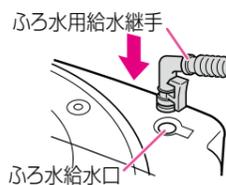
運転終了

（ブザーでお知らせ）

■水栓を閉じ、糸くずフィルターや乾燥フィルターを清掃する。 P50 P51

■ホースを浴槽から取り出し、ふろ水用給水継ぐ手をはずしホース内の水を十分抜いてください。 P52

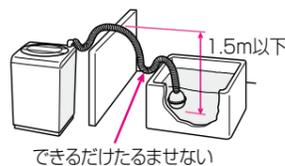
■ふろ水用給水ホースの準備

1 シールをはがし、ふろ水用給水継手を本体側のふろ水給水口に確実に差しこむ

- 上に引っ張っても抜けないことを確認してください。

2 ふろ水用給水ホースを伸ばし長さを調節する

- 給水中は水の重さによりホースが垂れ下がるため、長めに伸ばしてください。
- 付属のホースで短いときは別売の「ふろ水用給水ホース（7m）」をご利用ください。P63

3 ふろ水用給水ホースを浴槽に沈める

- ふろ水ポンプの先端からホースの最高点までの高さを 1.5m 以下にしてください。

■ふろ水を正しく給水するために（お守りください）

はさまない

- ホースに穴が開くと、給水できなくなることがあります。
- 給水中は水の重さによりホースが垂れ下がるため、長めに伸ばしてください。
- ドアにはさんだり、無理に引っ張ったり、踏んだりするとホースがつぶれることがあります。
- ホースを傷めるおそれがあるときは、別売の「保護スリーブ」をご利用ください。P63

■ふろ水利用内容を選ぶ

- ふろ水 を押すたびに、以下のように変わります。

ふろ水利用	押し回数	表示	運転内容							
洗いのみの利用	1回押す	洗い	洗い	脱水	シャワーすすぎ	脱水	シャワーすすぎ	脱水	ためすすぎ	脱水
すすぎまでの利用	2回押す	洗い すすぎ1	洗い	脱水	ためすすぎ			脱水	ためすすぎ	脱水
ふろ水の利用なし	3回押す	消灯	水道水のみで運転							

4 回押し以降は始めに戻って繰り返します。

- すすぎの利用とすすぎ回数の設定が1回のときは、利用できません。

■ふろ水利用ができるコース

洗濯コース	ふろ水の利用
標　準	○ できます
つけおき	○ できます
スピーディ	○ できます（洗いのみ）
メモリー	○ できます
ドライ	× できません
毛　布	○ できます
槽洗浄	○ できます（洗いのみ）

■給水中にふろ水がなくなったら

- 水道水を給水します。

■ふろ水利用の変更・取り消し

- スタート を押した後は変更できません。

電源を入れ直して、再度設定してください。
運転中にもう一度 ふろ水 を押すと取り消されます。
ポンプの運転が止まり、水道水が給水されます。

■ふろ水について

40℃以下

- ふろの残り湯は、40℃以下でお使いください。
- イオウの入った残り湯は、洗濯・脱水槽のステンレスがさびることがあるので、使わないでください。
- 入浴剤や浴室用洗剤が入った残り湯も成分により洗濯・脱水槽を傷めることや衣類に色がつくおそれがあります。入浴剤や浴室用洗剤の取扱説明書をよくお読みください。

水流の強さを変える

（水流）を押して、洗濯物の種類、汚れ具合に合った水流を選べます。
（すすぎの水流は選べません。）

1 洗濯物を入れ
（入）電源を入れる

- 「標準」「濃縮バブル洗浄」サインが点灯
- ・洗濯量 P14
- ・洗濯物の入れかた P15

2 （洗濯）または（洗乾）を押しコースを選ぶ

- 「つけおき」「ドライ」「毛布」「槽洗浄」は水流の強さを変えられません。

3 （水流）を選ぶ

・選びかた（下表）

4 （スタート 一時停止）を押す

- パルセーターが回転し洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示

5 洗剤量表示を目安に
洗剤や柔軟仕上剤を入れる

・洗剤量表示 P11
・洗濯用剤量目安 P44
・液体洗剤・柔軟仕上剤 P45

6 ふたを閉める

- 開けたままで運転すると、すすぎや脱水の手前で止まる

運転終了
（ブザーでお知らせ）

■水栓を閉じ、糸くずフィルターや乾燥フィルターを清掃する。P50 P51

お願い
- 強水流のときは、はねた水が床をぬらすことがあります。内ふたはカチッと音がするまで確実に閉めてください。

水流表示の見かた

- 所定の水位まで給水されると、下図のように表示が左から右へ順番に点灯する動きを繰り返します。
- この動きが始まると、選ばれた水流で運転します。

水流表示例：標準の強さの水流の場合

水流を選ぶ

- （水流）を押すたびに、以下のように変わります。

こんなときに	ボタンの押し回数	表示内容
標準の強さの水流（初期設定）	（水流）を押さない	弱 強
やや強く洗いたい	1回押す	弱 強
強く洗いたい	2回押す	弱 強
弱く洗いたい	3回押す	弱 強
やや弱く洗いたい	4回押す	弱 強

5回押し以降は始めに戻って繰り返します。

お願い
- 布傷みの気になる衣類は、強水流に設定しないでください。

■洗いの途中で水流を変えるとき

1 （スタート 一時停止）を押し「一時停止」させる

- 水流は順次強くなった後弱くなる

■ デリケートな衣類を弱い水流で洗うときは、一時停止させないと衣類を傷めるおそれがあります。

2 （水流）を選ぶ

3 （スタート 一時停止）を押す

- いろんな水流を組み合わせて洗うため、水流の強さが変わることがあります。

毛布など大物を洗う 毛布

毛布、カーペットカバー、夏掛けふとん、カーテン、シーツなど大物が洗濯できます。

つぎの洗濯物は、必ず別売の「毛布洗いネット（TMN－47）」に入れてください P63

・毛布　・カーペットカバー　・ベッドパット　・夏掛けふとん　・水に浮きやすいもの　・布傷みが気になるもの

● 毛布洗いネットに入れないで洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出し、脱水中に異常振動し、洗濯機の破損や洗濯物の傷付けなどが起きるおそれがあります。

1 水栓を開け

毛布洗いネットに入れた大物を洗濯・脱水槽に入れる

・洗濯量 P14

2 **入 電源を入れる**

3 **洗濯 を押し「毛布」を選ぶ**

必要に応じて以下を選ぶ

ふろ水 P24
予約 P36

4 水位表示を目安に

液体洗剤や柔軟仕上剤を入れる

● 洗剤量は表示しない

・洗濯用剤量の目安 P44
・液体洗剤・柔軟仕上剤 P45

5 **内ふた・ふたを閉め スタート/一時停止 を押す**

● 開けたまま運転すると、すすぎや脱水の前で止まる

洗濯終了

（ブザーでお知らせ）

■ 水栓を閉じ糸くずフィルターを清掃する P50

洗える毛布の目安　40 手洗イ30 表示のあるもの

種　類	重さ（質量）	大きさ
マイヤー タフト 織毛布	4.2kg以下	ダブルサイズ以下 （180 x 230cm以下）
カーペットカバー	2畳まで	
夏掛けふとん （中綿が ポリエステルのもの）	1.8kg以下	140cm x 180cm以下

■ **乾燥できる毛布の量は 2.8kg 以下**

● 毛布を毛布洗いネットから取り出し、「標準」乾燥コースで乾燥します。
● 乾きが足りないときは、もう一度運転してください。

洗ってはいけない毛布

種　類
純毛の毛布 電気毛布

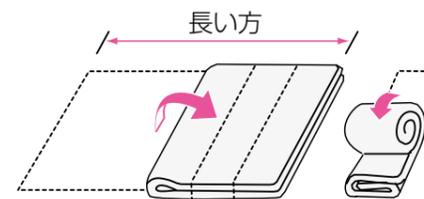
お願い

● 毛布の洗濯は１回１枚にしてください。
● 洗える電気毛布はその毛布の取扱説明書に従ってください。

■ **設定できる運転内容・機能**

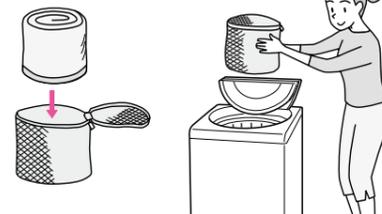
運転内容·機能	設定
カビプロテクト	○　できます
ホット洗浄	×　できません
水流	×　できません
水位 [*1]	×　できません
ふろ水	○　できます
予約	○　できます

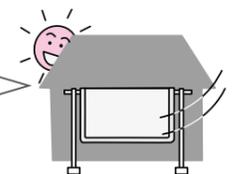
*1 水位は62L（AW-70VGは60L）のみです。

■ **毛布・カーペットカバーの折りかた**

ゴミや糸くずを取り除き、縦長に６つに折り、巻いてください。

● マイヤー以外の毛布、カーペットカバーは、ゆるめに巻く。
● 夏掛けふとんは、毛布洗いネットの取扱説明書に従う。

■ **毛布洗いネットへの入れかた**

● ヘリのある方を毛布洗いネットの下になるように入れファスナーを閉める。
● ファスナーが上になるように洗濯・脱水槽に縦にして入れます。

■ **毛布・カーペットカバーの取り出しかた**

● 毛布洗いネットのファスナーを開いて洗濯物の中央をひっぱり、洗濯物を先に取り出します。

お願い

● 毛布洗いネットに入れるときは、できるだけ高さが低くなるように折ってください。
● 毛足の長い毛布、生地の厚い毛布など、毛布洗いネットに入らないものは洗濯できません。
● 洗濯物が浮いているときは、給水後「一時停止」を押し、上から押さえて十分に洗剤液を含ませてください。

デリケートな衣類を洗う

学生服、セーター、ブラウス、ランジェリーなどデリケートな衣類を、押し洗い・振り洗い水流でやさしく洗濯できます。（ドライクリーニングではありません。）

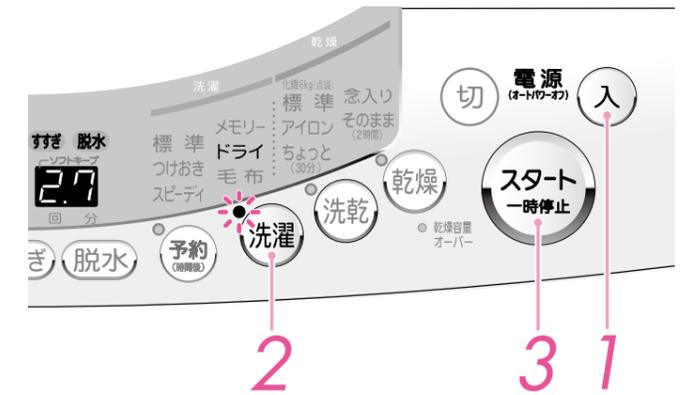
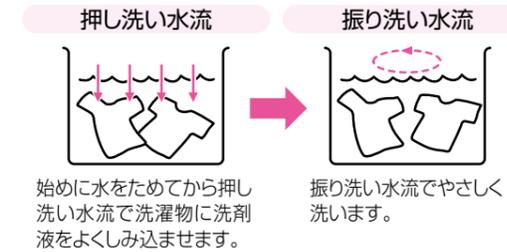
洗濯できる量	洗濯量の目安
1.5kg 以下	42L（1.5kg 以下） 25L（ブラウス 1 枚）

● 水位は自動的に設定されますが、水位が低いと感じたときは、水位ボタンで調節してください。P48 42L を超える設定にすると 62L（AW-70VG は 60L）水位まで給水して運転します。

■ ドライコースの運転

押し洗い水流　振り洗い水流

始めに水をためてから押し洗い水流で洗濯物に洗剤液をよくしみ込ませます。

振り洗い水流でやさしく洗います。

1 水栓を開け、洗濯物を入れ
入 電源を入れる

■洗える衣類か確認してください。P7

・洗濯量 P14
・洗濯物の入れかた P15

2 洗濯 を押し「ドライ」を選ぶ

3 スタート一時停止 を押す

● パルセーターが回転し洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示

4 洗剤量表示を目安に
洗剤や柔軟仕上剤などを入れる

■液体中性洗剤（ウール・おしゃれ着用、蛍光剤無配合のもの）を使い、衣類に直接かけないように入れてください。

・洗剤量の表示 P11　・洗濯用剤量の目安 P44
・液体洗剤・柔軟仕上剤 P45

5 ふたを閉める

● 開けたままで運転すると、すすぎや脱水の手前で止まる

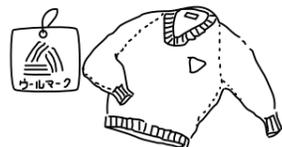
洗濯終了
（ブザーでお知らせ）

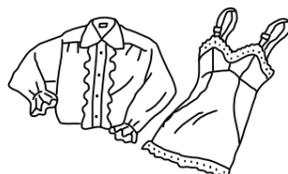
■衣類はすぐに取り出して形を整え、陰干ししてください。

■水栓を閉じ糸くずフィルターを清掃する P50

○「ドライコース」で洗えるもの

取り扱い絵表示が 手洗イ30 や ✕ ドライ のおしゃれ着やデリケートな衣類

ウール、アンゴラ、カシミヤのセーター、カーディガン類

スラックス、スカート、学生服類

ブラウス、シャツ、ランジェリー類

✕ 洗えないもの

取り扱い絵表示および素材表示がないものは洗わないでください。ドライ表示があっても洗えないものがあります。

■水に浸けると、型くずれ、縮み、風合いの低下を起こしやすいもの

● 皮革製品、皮革および羽、毛皮など装飾のあるもの
● 絹、レーヨン（ポリノジックも含む）、キュプラおよびその混紡品（裏地でも不可）
● スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの型くずれしやすいもの（芯地を使ったもの）
● コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの
● エンボス加工、シワ加工を施したもの
● ちりめんなどの強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの
● ベルベット、別珍など

■重いので洗えないもの

● 毛布、カーテンなどの大物

■水に浮いてしまうもの

● スキーウェア、ダウンジャケットなどの防水加工品

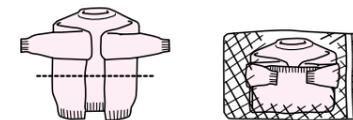
■水で色落ちするもの

衣類の入れかた

● 衣類は洗濯・脱水槽に入る大きさに折りたたみ、平らになるようにパルセーターの上に置いてください。
● 洗濯ネットは必要ありませんが、セーターなどを洗うときや布傷みが気になるときは洗濯ネットに入れてください。
● ネットに入れたセーターは、汚れている方を下向きにし、パルセーターに対し少し端に寄せて入れてください。
● 学生服など型くずれの気になる衣類は単独で洗ってください。

洗濯ネットへの入れかた

1 裏返しにして、えり、そでなど汚れたところが表に出るようにたたみます。

2 1 枚ずつ市販の目の粗い洗濯ネット（角型 40 × 50cm）いっぱいになるように入れてください。

お願い

● ふろの残り湯、お湯は使わないでください。
● 洗剤量と洗剤使用上の注意事項などは、洗剤の取扱説明書に従ってください。

■設定できる運転内容・機能

運転内容･機能	設定
カビプロテクト	✕ できません
ホット洗浄	✕ できません
水流	✕ できません
水位[*1]	○ できます
ふろ水	✕ できません
予約	✕ できません
乾燥	✕ できません

[*1] 水位12Lは設定できません。

洗濯物が浮いているとき

● 化繊など素材により水に浮くものがあります。そのときは、給水後一時停止し上から軽く押さえ十分洗剤液を含ませてください。

手洗イ30 のウォッシャブルシルク製の衣類を洗うポイント

● 風合いよく仕上げるために柔軟仕上剤を使う。
● 脱水時間は短めにする。
● 必ず陰干しする。
天日干しすると、黄ばんだり変色したりすることがあります。シワが気になるときは、半乾き状態で裏から中温のドライアイロンを軽くかけてください。

（つづく）

デリケートな衣類の扱いかた

色落ちについて

● 色落ちしそうな衣類は、目立たないところに洗剤をつけ、白いタオルで強く押さえて色落ちを確認してください。
● 色落ちするものは洗わないでください。

しみ抜き、部分洗い

● えり、そでなどの頑固な汚れは、裏側にタオルを当て、汚れの周りから水でぬらし液体中性洗剤（毛糸、おしゃれ着用、蛍光剤無配合のもの）をつけ、タオルなどでこすらず、やさしく押さえます。
● 部分洗い用洗剤を使うときは、必ず蛍光剤無配合のものを使ってください。

※ パーマ液など化学変化したシミ、鉄さび・かび・墨汁・インク・口紅・日光などで黄変・変色したものは落ちないことがあります。
※ シミは放置すると落ちにくくなるので、早く処置してください。

陰干し（乾燥）

必ず風通しの良い日陰に干します

● 手のひらで軽くたたきシワを伸ばし、形を整えて干します。セーターなどは平干ししてください。

※ 脱水が足りないと感じたときは、バスタオルなどで衣類をはさみ、押さえて水気を取ってください。
※ 衣類乾燥機で乾かすときは、おしゃれ着乾燥ができる衣類乾燥以外は使わないでください。

ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせて使ってください。

上手なアイロンのかけかた

アイロン仕上げは、その取扱説明書に従ってください

■セーターなどのとき

全体仕上げ
アイロンのかけ面が触れる程度で、全体にスチームをかける。

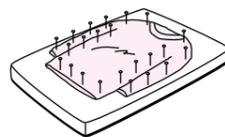
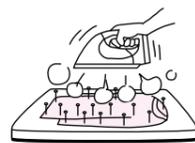
そで口などの部分仕上げ
縦方向に引っ張りながら形を整える。伸びきったゴム編み部分には、たっぷりスチームをかける。

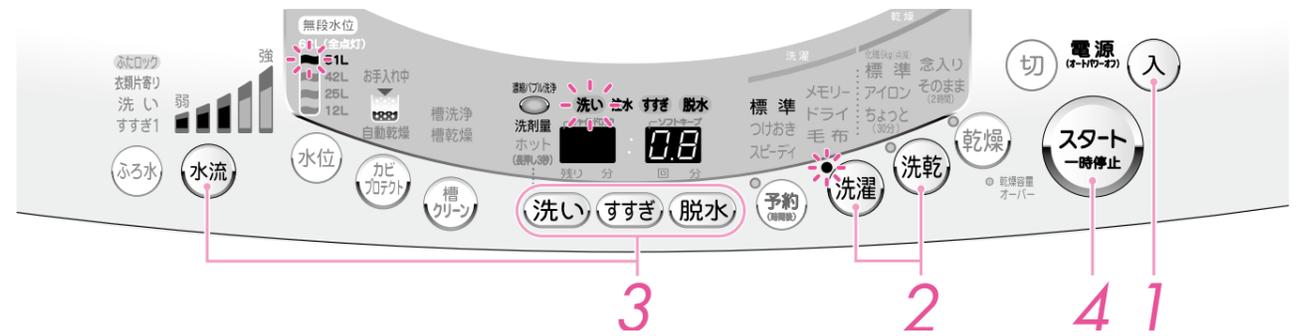
あて布の使いかた
刺しゅう、ビーズのついたもの、スカートやスラックスには当て布をする。

※ 押さえがけをすると、セーターの風合いがそこなわれます。

もし、縮んでしまったら

● ウール、麻などは縮みやすい繊維です。
洗濯で縮んだものは、以下の方法である程度伸ばすことができます。
衣類を購入したときに、型紙を取っておくと便利です。

1 乾燥した衣類を広いアイロン台に載せ、伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ。

2 スチームアイロンを浮かしてスチームをたっぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておく。

自分流の洗濯をする

各コースの洗い時間、すすぎ回数、脱水時間を変え自分流のコースをつくれます。

1 洗濯物を入れ
入 電源を入れる

●「標準」「濃縮バブル洗浄」サインが点灯
・洗濯量 P14
・洗濯物の入れかた P15

2 **洗濯 または 洗乾 を押しコースを選ぶ**

3 **洗い すすぎ 脱水 水流 を押し**
各々運転内容を変える

■ 洗乾 のときは、脱水時間の変更はできません。
● 自動運転のときは、脱水時間を表示しない

4 **スタート 一時停止 を押す**

● パルセーターが回転し洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示

5 洗剤量表示を目安に洗剤や柔軟仕上剤を入れ
内ふた・ふたを閉める

・洗剤量表示 P11
・洗濯用洗剤量目安 P44
・液体洗剤・柔軟仕上剤 P45
● ふたを開けたまま運転すると、すすぎや脱水の前で止まる

運転終了
（ブザーでお知らせ）

■水栓を閉じ糸くずフィルターや乾燥フィルターを清掃する
P50 P51

■洗い・すすぎ・脱水の内容を変える

●洗濯コースにより設定できる内容が異なります。 P43 をご覧ください。

≪「標準」コースの例≫

洗い 時間を12分まで1分ごとに選べます。

時間表示
10▶11▶12分
▼
消灯（洗いなし）
▼
1▶2▶3▶4▶5▶6▶7▶8▶9分

すすぎ すすぎの種類を含め、すすぎ回数を4回まで選べます。

回数表示	すすぎの内容
2回	シャワーすすぎ1回 ためすすぎ1回
2回注水	シャワーすすぎ1回 注水すすぎ1回
3回	シャワーすすぎ2回 ためすすぎ1回
3回注水	シャワーすすぎ2回 注水すすぎ1回
4回	シャワーすすぎ2回 ためすすぎ2回
4回注水	シャワーすすぎ2回 注水すすぎ2回
消灯	すすぎなし
1回	ためすすぎ1回
1回注水	注水すすぎ1回

脱水 時間を9分まで1分ごとに選べます。

時間表示
6▶7▶8▶9分
▼
消灯（脱水なし）
▼
1▶2▶3▶4▶5分

自分流の洗濯を記憶する メモリー

自分流に設定した内容 P33 などを記憶させることができます。

1 洗濯物を入れ
入 電源を入れる

- 「標準」「濃縮バブル洗浄」サインが点灯
- ・洗濯量 P14
- ・洗濯物の入れかた P15

2 洗濯 または 洗乾 を押し「メモリー」を選ぶ

- 「濃縮バブル洗浄」したくない場合はもう一度ボタンを押してください。「濃縮バブル洗浄」サインが消灯します。

3 洗い すすぎ 脱水 水流 を押し
各々運転内容を変える

- 洗乾 のときは脱水時間が変更できません。

4 スタート一時停止 を押す

- パルセーターが回転し洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示

5 洗剤量表示を目安に洗剤や柔软仕上剤を入れ
ふたを閉める

- ・洗剤量表示 P11
- ・洗濯用剤量目安 P44
- ・液体洗剤・柔軟仕上剤 P45
- ふたを開けたまま運転すると、すすぎや脱水の前で止まる

洗濯終了
（ブザーでお知らせ）

■水栓を閉じ糸くずフィルターや乾燥フィルターを清掃する
P50 P51

■記憶できる運転内容・機能

運転内容･機能	記憶
洗い	○ できます
すすぎ	○ できます
脱水	○ できます
カビプロテクト	○ できます
ホット洗浄	× できません
水流	○ できます
水位	× できません
ふろ水	× できません
予約	× できません
乾燥	× できません

- 「メモリー」コースで記憶させられる洗濯内容は、「標準」コースで自分流の洗濯に設定できるものと同じです。P33
- 「メモリー」コースを運転すると洗濯の内容が記憶され、次回から電源を入れると「メモリー」コースが点灯します。

- 記憶した内容を全て初期状態に戻すときは、P49 をご覧ください。

部分的に運転する（脱水のみなど）

「標準」コースで、脱水だけや、分け洗いなど、一部の行程のみを選んだ洗濯ができます。

- 他のコースでも部分的に運転できますが、コースによりできないものがあります。

脱水のみ運転する

1 洗濯物を入れ
入 電源を入れる

- 「標準」「濃縮バブル洗浄」サインが点灯
- ・洗濯量 P14
- ・洗濯物の入れかた P15

2 内ふた・ふたを閉める

3 脱水 を押し 脱水時間を変更する

4 スタート一時停止 を押す

運転終了
（ブザーでお知らせ）

■水栓を閉じ糸くずフィルターを清掃する
P50

■行程別の運転内容の設定

こんなとき		操作するボタン	運転内容
洗いのみ	・洗濯液を2度使う ・あらかじめ洗剤を溶かす	洗い	● 水は残ります。
洗いとすすぎ	・すすぎ液を再利用する	洗い すすぎ	● 水は残ります。
洗いと脱水	・分け洗いする	洗い 脱水	
すすぎのみ	・洗ったものをすすぐ	すすぎ	● すすぎの効果を上げるため排水･脱水から始めます。 ● 水は残ります。
すすぎ～脱水	・洗濯物を絞ってすすぎ、脱水する	すすぎ 脱水	● すすぎの効果を上げるため排水･脱水から始めます。
排水のみ※		脱水	

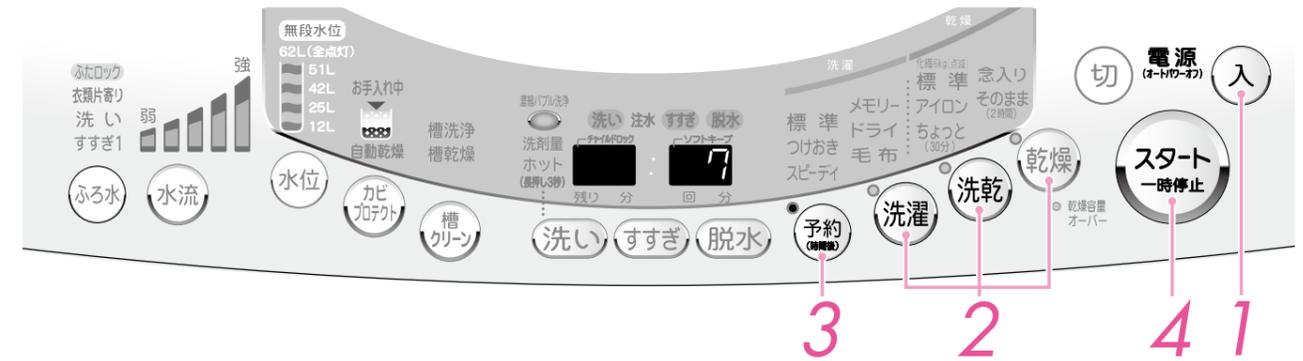
- すすぎからの運転で水位を設定しないと自動設定で 1 番上の水位になります。

※ 排水のみのときは、ふたを開けておき、C2 表示が出たら電源を切ります。

■つけおきコースについて

- 「洗いのみ」「洗い・脱水」「脱水のみ」の設定はできません。

運転終了時間を予約する

運転終了までの時間が予約できます。
（洗濯物の量が少ないときは、運転終了時間よりも早く終わることがあります。）

1 洗濯物を入れ 入 電源を入れる

●「標準」「濃縮バブル洗浄」サインが点灯
・洗濯量 P14
・洗濯物の入れかた P15

2 洗濯 または 洗乾 や 乾燥 を押しコースを選ぶ

■「ドライ」「槽洗浄」「槽乾燥」は予約ができません。
必要に応じて 洗い すすぎ 脱水 水流 の設定を変える P26 P33
また、カビプロテクト P20 ホット洗浄 P21 ふろ水 P24 を選ぶ

3 予約 を押し運転終了までの時間を設定する

4 スタート を押す

●パルセーターが回転し洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示（30 秒間）
●その後は予約時間を表示するが、ふたを開けると洗剤量（目安）を表示する

5 洗剤量表示を目安に洗剤や柔軟仕上剤を入れ 内ふた・ふたを閉める

●開けたまま運転すると、すすぎや脱水の前で止まる
・洗剤量表示 P11
・洗濯用剤量目安 P44
・液体洗剤・柔軟仕上剤 P45

運転終了
（ブザーでお知らせ）
乾燥した後は
ソフトキープ運転 P39
（設定されていれば）
カビプロテクト運転 P20

■水栓を閉じ糸くずフィルターや乾燥フィルターを清掃する。 P50 P51

■設定できる時間
●設定された運転内容に応じて、１～２４時間後まで１時間ごとに設定できます。運転時間が１時間を超えるときは、２時間後から設定できます。

■予約内容を確認するとき
●予約 を押します。
押している間、予約内容が表示されます。
※ 予約時間と実際の終了時間は、給水・排水などの条件により、多少異なります。

■予約の取り消し・変更
●取り消すときは電源を切ります。
●変更するときは、電源を切った後、最初からやり直してください。

■粉末洗剤・液体洗剤・粉末漂白剤・液体漂白剤を使うとき

1「洗剤・漂白剤投入口」を開け、こぼさないように洗剤を入れる。
（投入口がぬれている場合は水滴を拭きとってください。）

2 確実に閉める。
投入口の位置を変えるときは P45

●粉石けん、一般合成洗剤（水 30L に対し 40g のもの）は使わないでください。
溶けにくいので、固まることがあります。
●粉末洗剤と液体洗剤を使うときは、粉末洗剤が固まらないように粉末洗剤を先に入れてください。

■柔軟仕上剤を使うとき
●洗剤量の表示を目安に、「柔軟仕上剤投入ケース」に入れてください。 P44 P45

乾燥のみ

「標準」「化繊 6kg」「アイロン」「念入り」は衣類の量や乾き具合をチェックしながら最適な乾燥に自動運転します。

運転中は性能を十分発揮させるため換気をしてください。換気が不十分なときは、温度差によって窓、壁、床が結露するおそれがあります。

● 衣類により、洗濯・乾燥できないものがあります。P7

温度センサーが働きます
●乾燥中の温度をチェックし、乾燥時間などを調整することによって、自動的に最適な運転をします。

1 十分に脱水した洗濯物を入れ
内ふた・ふたを閉める

2 入 **電源を入れる**

3 乾燥 **を押し乾燥コースを選ぶ**
● 選びかた（下表）

4 スタート一時停止 **を押す**
● 運転中は 乾燥 のランプが点滅

● 脱水されていない衣類を乾燥しようとすると、スタート後につぎの表示がでることがあります。脱水してから乾燥してください。
C0 または CF

乾燥終了
（ブザーでお知らせ）

ソフトキープ運転

■乾燥フィルターを掃除してください。P51
● 乾きが足りないときは、もう一度運転してください。

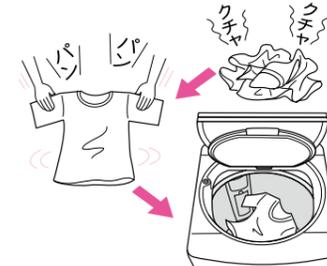
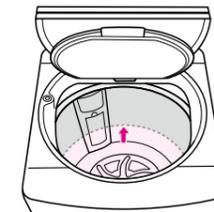
乾燥コースを選ぶ

● 乾燥 を押すたびに、以下のように変わります。

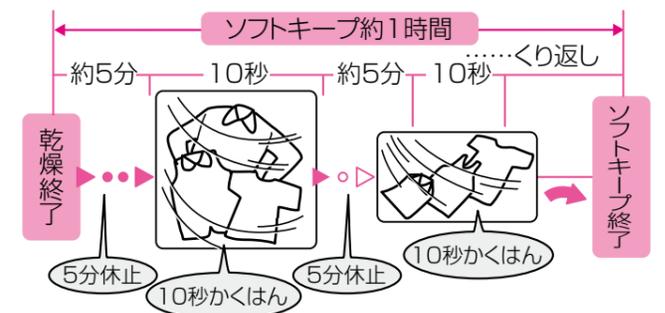
（ ）内はAW-70VGのときです。

衣類の種類	乾燥コース	押し回数	コース内容	乾燥できる量
普段の衣類	標準	1回押す		4.5kg以下(4.0kg以下)
化繊やポリエステルの衣類をたくさん乾燥する	化繊6kg	2回押す	※「標準」が点滅します。	6.0kg以下
シワを少なく乾かしたいアイロン掛けしたい衣類 ・綿・ポリエステル混紡、綿100%、綿・麻混紡の衣類、シーツ、ワイシャツなど	アイロン	3回押す	●衣類の乾きすぎによるシワを抑えるため、乾き具合が低く設定されます。 ●アイロン掛けしたい衣類だけ取り出した後は、「標準」で乾かしてください。	4.5kg以下(4.0kg以下)
脱水シワをのばしたい	ちょっと(30分)	4回押す	●30分間のみ乾燥運転します。 ●ソフトキープ運転はしません。	
厚手の衣類やバスタオルなどをしっかり乾かしたい	念入り	5回押す	●「標準」コースに比べて運転時間が少し長くなります。 ●タオル類をたくさん乾かしたいときにお使いください。	
スニーカーや洗濯物が1枚のとき	そのまま(2時間)	6回押す	●パルセーターでかくはんせずに洗濯・脱水槽を低速回転し温風乾燥します。 P41	0.4kg以下で1枚の衣類

（7回押し以降は始めに戻って繰り返します）

■衣類の入れかた
●衣類は十分に脱水し、ほぐし、シワをのばして片寄らないように入れる。

■湿った衣類 4.5kg の目安
● 脱水後の衣類をほぐして入れたときの目安は、フィルターの右図の位置になります。

■乾燥を途中で止めるとき
●「一時停止」して、ふたロックのランプが消灯後、洗濯物を取り出してください。P9
● 洗濯・脱水槽が高温の場合は CH 表示が出ることがあります。

ソフトキープ運転

● 衣類のシワ付きを少なくするための、乾燥運転終了後の機能です。ふたを開ければ、自動的に電源が切れ、終了します。乾燥は終わっていますので、衣類を早めに取り出してください。
● ソフトキープ運転中はソフトキープ表示が点滅します。

■乾燥容量オーバー表示 P11
●乾燥容量より衣類が多いと、乾燥運転時にブザーが3回鳴り、点滅します。ブザーがなって1分後に運転を始めますが、乾きは悪くなります。
●点滅したら「一時停止」し衣類を減らしてから、電源を入れ直し再度スタートしてください。

シワを少なく乾燥するには

- 運転の途中で「一時停止」し、上と下の衣類を入れ替える。
- 衣類の量を少なめにする。
- 洗濯ネットに入れて乾燥しない。
- 「アイロン」コースまたは「ちょっと（30 分）」コースで乾燥し、すぐにつり干しにする。
- 乾燥終了後は、すぐに取り出す。

■衣類とシワについて

- 生地の厚み、織り方、素材により、同じような衣類でもシワになる程度が異なります。
  例えば薄手の平織りやクレープなどはシワになりやすい生地です。

比較的シワになりにくい衣類（例）

●タオル類
●靴下
●半袖肌着
●トレーニングウェア
●トレーナー
●ブリーフ
●ランニングシャツ

比較的シワになりやすい衣類（例）

●ジーンズ・綿パン
●ランジェリー・婦人肌着
●綿シャツ・ワイシャツ
●パジャマ
●シーツ
●Tシャツ

乾きムラを少なくするには

- 洗濯物を入れすぎない。
- 十分脱水する。
- 厚物と薄物、綿と化繊は分けて乾燥する。
- 洗濯ネットに入れて乾燥しない。
- 乾燥後はそのつど乾燥フィルターを掃除する。P51

■つぎのときは湿り気が残ることがあります

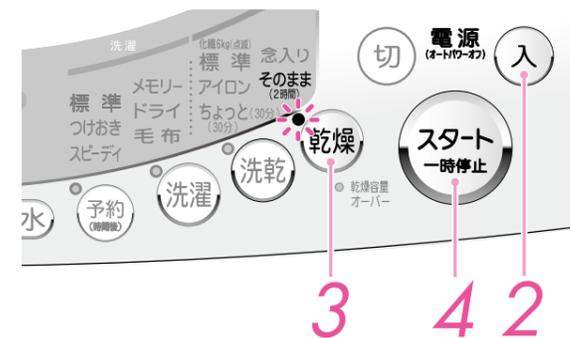
- 生乾きの衣類と一緒に湿った衣類を入れたとき。
- エリもとやポケットなどの厚いところ。
- タオルケットなどの大物や厚手のもの。
- 綿のものを多量に乾燥したとき。

- 乾きが足りないときはもう一度乾燥運転してください。

スニーカーや洗濯物が１枚のとき　そのまま（2 時間）

綿シャツ（１枚)、セーター（１枚）やスニーカーなど乾燥させたいときに使います。

洗濯乾燥できる量の目安	0.4kg 以下で １ 枚の衣類

- 衣類により、洗濯・乾燥できないものがあります。P7

1 十分に脱水した洗濯物を入れ、**内ふた・ふたを閉める**

2 （入）**電源を入れる**

3 （乾燥）**で「そのまま（2時間)」を選ぶ**

4 （スタート 一時停止）**を押す**

- 運転中は（乾燥）のランプが点滅

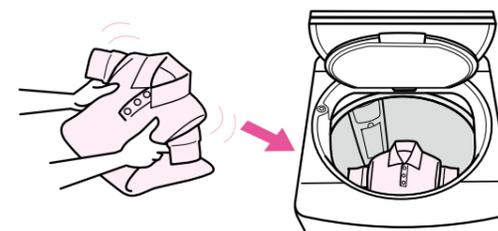
運転終了
（ブザーでお知らせ）

- ソフトキープ運転はしません

■乾燥フィルターを掃除してください。P51

洗濯・脱水槽への入れかた

《衣類》

1. 十分に脱水した衣類を下の図のようにパルセーターがかくれるくらいできるだけ大きくたたむ。

2. パルセーターの上にのせる。

《スニーカー》

1. 水気を十分ふきとる。
2. パルセーターの真ん中にのせる。

パルセーターでかくはんせずに洗濯・脱水槽を低速回転し温風乾燥します。

低速回転

お願い

- 乾きが足りないときは上と下を反対にし、もう１度乾燥してください。
- 衣類などについている装飾品は、熱に弱いものがあるので取りはずしてください。

コース内容・所用時間（目安）

（　）内はAW-70VGの場合

コース ・「標準」「メモリー」コースは、「濃縮バブルサイン」が消灯したコースも選ぶことができます。			運転内容	容量	おまかせ運転の内容（室温20℃の場合） 水位	洗い（約）	すすぎ	脱水（約）	乾燥（約）	所要時間（約）	お好み設定の内容 洗い	すすぎ	脱水	乾燥
洗濯乾燥／洗濯のみ	濃縮バブル洗浄	標準	洗濯乾燥	4.5kg以下 (4.0kg以下)	62L(60L)は手動設定のみ 12L～51L (12L～50L) 無段階 自動設定 ※自動設定の場合は近い水位表示が点灯します	9～12分	シャワーすすぎ2回 ためすすぎ1回	6～9分	30～170分	60～220分	洗いなし・ 1～12分 1分単位で選べます。	1回 ため 1回注水 注水 2回 シャワー ため 2回注水 シャワー 注水 3回 シャワー シャワー ため 3回注水 シャワー シャワー 注水 4回 シャワー シャワー ため ため 4回注水 シャワー シャワー 注水 注水 表示消灯 すすぎなし	脱水なし 1～9分 1分単位で選べます ※「脱水」と「乾燥」を設定した場合は脱水時間は選べません。	自動のみです ※洗濯のみのときは設定できません。
			洗濯のみ	8.0kg以下 (7.0kg以下)				6分		26～51分				
		つけおき	洗濯乾燥	4.5kg以下 (4.0kg以下)	12L～62L (12L～60L) 無段階 自動設定	予洗い5分 (つけおき60分) 仕上げ洗い5分	ためすすぎ▶シャワーすすぎ2回▶ためすすぎ	6～9分	30～170分	130～280分	30分・1・2・4・6・8時間、つけおきなし(洗い)が選べます。	2回 ため ため 2回注水 ため 注水 3回 ため シャワー ため 3回注水 ため シャワー 注水 4回 ため シャワー シャワー ため 4回注水 ため シャワー シャワー 注水 5回 ため シャワー シャワー ため ため 5回注水 ため シャワー シャワー ため 注水		
			洗濯のみ	8.0kg以下 (7.0kg以下)				6分		100～110分				
		スピーディ	洗濯乾燥	4.5kg以下 (4.0kg以下)	「標準」コースと同じ	5分	注水すすぎ1回 ※42Lより上の水位は、シャワーすすぎ1回+注水すすぎとなります。	6～9分	30～170分	50～190分	洗いなし・ 1～12分 1分単位で選べます。	標準と同じ内容が選べます。		
			洗濯のみ	8.0kg以下 (7.0kg以下)				4分		16～22分				
		メモリー	設定された内容による								標準コースと同じ内容が選べます。			
	ドライ		洗濯のみ	1.5kg以下	25L～42L 無段階 自動設定	6分	シャワーすすぎ1回 ためすすぎ1回	6分		23～24分	洗いなし・ 1～12分 1分単位で選べます。	「すすぎなし」～「2回注水」まで選べます。 各すすぎの内容は標準と同じです。	脱水なし、1～6分 1分単位で選べます。	設定できません。
	毛布		洗濯のみ	4.2kg以下	62L (60L)	12分	注水すすぎ2回	8分		52分		表示なし すすぎなし 1回 ため 1回注水 注水 2回 ため ため 2回注水 注水 注水 3回 ため ため ため 3回注水 注水 注水 注水	脱水なし、1～9分 1分単位で選べます。	
乾燥のみ	標準		乾燥のみ	4.5kg以下 (4.0kg以下)	「標準」「つけおき」「スピーディ」「メモリー」の各洗濯コースと組み合わせができます。				30～170分	30～170分				自動のみです。
	化繊6kg		乾燥のみ	6.0kg以下	標準 濃縮バブル洗浄の洗濯と組み合わせができます。				20～220分	20～220分				
	アイロン		乾燥のみ	4.5kg以下 (4.0kg以下)					20～110分	20～110分				
	ちょっと(30分)		乾燥のみ	4.5kg以下 (4.0kg以下)					30分	30分				
	念入り		乾燥のみ	4.5kg以下 (4.0kg以下)					60～200分	60～200分				
	そのまま(2時間)		乾燥のみ	0.4kg以下					120分	120分				

*本製品の標準は、標準「標準」コースの「洗い10分、すすぎ2回、脱水6分」です。

「槽洗浄」コースの設定内容はP54、「槽乾燥」コースの設定内容はP55をご覧ください。

所要時間の目安について

- 所要時間（残時間表示）の目安は、室温20℃水温20℃で運転した場合です。実際の時間とは異なります。
- 所要時間は給水時間(毎分15Lで計算)と排水時間を含んでいます。洗濯乾燥の場合、脱水は高速サイクロンスピンになります。乾燥時間は高速プリヒート脱水を含んでいます。洗濯物の量、センサーによる検知、脱水時の洗濯物の片寄り、水道水圧、排水の状態により実際の所要時間は変わります。25L以下の水位は、シャワーすすぎがためすすぎになります。
- ホット洗浄を選ぶと、運転時間が約35分長くなります。
- 乾燥時間は室温が下がると長くなります。室温が約5℃以下のときや約30℃を越えたときは、自動的に制御方法が変わるため乾燥時間がさらに長くなります。
- 乾燥フィルターが目詰まりしていると乾燥時間は長くなります。

洗濯用剤について

使用量の目安

（　）内は「つけおき」コースの場合／「スピーディ」コースは「標準」コースの約半分の量 P18

洗濯量の目安 kg	手動設定水量 AW-80VG	手動設定水量 AW-70VG	洗剤量表示 スプーン	洗剤量表示 キャップ	合成洗剤 粉末洗剤 20g／水30L	合成洗剤 液体洗剤 20mL／水30L	合成洗剤 液体中性洗剤 40mL／水30L	粉石けん 粉末洗剤 40g／水30L	柔軟仕上剤 20mL／水30L	柔軟仕上剤 6.6mL／水30L（濃縮タイプ）
8 7 〜 4 〜 2 〜 1	62L	60L	1.0 (2.0)		約44g (約88g)	約44mL (約88mL)	約83mL	約83g	約41mL	約14mL
	51L	50L	0.9 (2.0)		約41g (約88g)	約41mL (約88mL)	約79mL	約79g	約39mL	約13mL
			0.8 (2.0)		約37g (約88g)	約37mL (約88mL)	約75mL	約75g	約37mL	約12mL
	42L	42L	0.7 (2.0)		約30g (約88g)	約30mL (約88mL)	約60mL	約60g	約30mL	約10mL
			0.6 (1.8)	2.7	約27g (約74g)	約27mL (約74mL)	約53mL	約53g	約27mL	約9mL
	25L	25L	0.5 (1.5)	1.6	約23g (約69g)	約23mL (約69mL)	約47mL	約47g	約23mL	約8mL
			0.4 (1.2)		約19g (約57g)	約19mL (約57mL)	約37mL	約37g	約19mL	約6mL
	12L	12L	0.3 (0.9)		約11g (約33g)	約11mL (約33mL)	約21mL	約21g	約11mL	約4mL
			0.2 (0.6)		約8g (約24g)	約8mL (約24mL)	約16mL	約16g	約8mL	約3mL
毛布コース					―――	約44mL	約83mL	―――	約41mL	約14mL

- 「標準」「つけおき」「スピーディ」「メモリー」コースの洗剤量（目安）表示は水量55Lでスプーン1杯の使用量に合わせています。また、「ドライ」コースの洗剤量（目安）表示は水量30Lでキャップ2杯の使用量に合わせています。なお、使用量については洗剤の説明書に従ってください。
- 粉末洗剤には合成洗剤と粉石けんがあります。粉石けんとは天然油脂によりつくられた洗剤です。洗剤の表示を見て確認してください。
- 洗濯物の種類により、水位が異なることがあります。

お願い

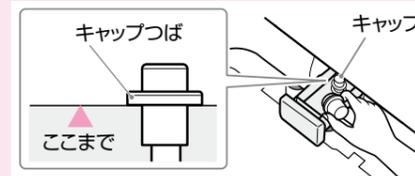
- 洗剤は入れすぎないでください。（上表を参考に衣類の量に応じて入れてください。）
  入れすぎると泡があふれ出て、床面を濡らして、思わぬ被害を招くことがあります。
- ふたや操作パネル部に洗剤などをこぼさないようにしてください。こぼしたときは、すぐに拭きとってください。

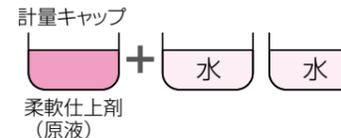
柔軟仕上剤を使うとき

使用量および使用方法は、柔軟仕上剤の説明書をよく読んで正しくご使用ください。
運転中は「一時停止」してから入れてください。

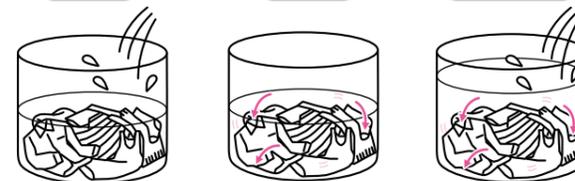
- 柔軟仕上剤の使用量は洗剤量表示を目安に柔軟仕上剤投入ケースに入れます。P44
- 投入ケースは確実に閉めてください。
- すすぎ給水中に投入ケースを開けると、水がこぼれるので、開けないでください。

お願い

- 柔軟仕上剤投入ケースのキャップは確実に押し込んでください。キャップのつばより上までは柔軟仕上剤を入れないでください。入れすぎると洗濯の途中で流れ出てしまいます。

- すすぎを「注水すすぎ」にすると仕上げ効果がでにくいことがあります。
- 柔軟仕上剤を入れたまま長い時間放置しないでください。固まることがあります。固まったときははずして洗ってください。P52

- 投入ケースはサイフォン構造のため、わずかに薄い液が残ることがありますが異常ではありません。
- 濃縮タイプは入りにくいことがあるため、3倍に薄めてから入れてください。

いつ柔軟剤を入れたらいいの

この間に柔軟仕上剤を入れる　　柔軟仕上剤が入る

給水　洗い　最終すすぎ

- 洗い終わるまでに柔軟仕上剤投入ケースへ入れてください。最終すすぎのときに、自動的に槽内へ投入されます。

液体洗剤・漂白剤を使うとき

使用量および使用方法は、液体洗剤、漂白剤の説明書をよく読んで正しくご使用ください。

●液体洗剤

- 「洗剤・漂白剤投入口」へ入れてください。

- 液体石けんをお使いの場合は石けんカスが出やすいため、定期的に「槽洗浄」コースを行ってください。P54

●粉末漂白剤

- 「洗剤・漂白剤投入口」へ入れてください。

●液体漂白剤

- 漂白剤を使用するときは、使用量の3倍の水に薄めてから給水時に「洗剤・漂白剤投入口」に入れます。
- 直接洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。
- 予約の時は粉末洗剤を先に入れ、その後に液体漂白剤を入れてください。

●投入口の位置を変えるとき

- 電源を入れ、ふた・内ふたを開けたまま脱水のみ設定しスタートします。表示が出たら、洗濯・脱水槽を手で回して入れやすい位置にし、電源を切ってください。P61

（つづく）

粉石けんを使うとき

粉石けんを使用するときは、あらかじめ溶かしてから使用してください。

●洗濯機を使用して溶かすとき

1 「標準」コースで水位 25L 洗い３分をセットし、洗濯量にあった粉石けんを入れ、スタートを押す P44

● 粉石けんが溶けたのを確認して、電源を切ります。

2 電源を入れ直し、洗濯物を入れてコースを選んで水位を設定したらスタートを押す

●水温が低く粉石けんが溶けにくいとき

● 30℃前後のぬるま湯約 5L を別の容器（バケツなど）に用意し十分かき回しながら（水が少ないと固まることがあります）、粉石けんを少しずつ入れます。

● 粉石けんが固まったり、粒が残ったりしないよう十分溶かしてから洗濯・脱水槽へ入れます。

お願い

● 粉石けんは合成洗剤に比べ、洗濯物に石けんカスが残ったり洗濯・脱水槽が汚れやすくなるので、すすぎ回数を増やすことをおすすめします。よくすすがないと、黄ばみや石けんの臭いがつく原因となります。また、1 ヶ月に 1 度「槽洗浄」コースの運転をおすすめします。P54

● 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接粉石けんを入れたりすると、洗濯物や糸くずフィルターに洗剤が残ることがあります。

のりづけをするとき

使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）
※ それ以外ののりは、故障の原因になる恐れがあるため、使わないでください。

●のりづけできる量：1.5kg 以下

● のりの量は、のりの取扱説明書に表示されている分量を目安にしてください。

●のりづけのしかた

1 電源を入れ、洗濯物を入れる

2 水位を押して、水位 42L
洗いを押して、洗い時間３分
脱水を押して、脱水時間２分または３分
をそれぞれ選ぶ

3 スタートを押す

4 パルセーター（回転板）が回り始めたら、のりを入れてふたを閉める

● のりづけ終了後は、洗濯・脱水槽についたのりを落とすために「槽洗浄」コースを運転するか１番上の水位まで水を入れ、洗い 10 分、脱水２～３分を行ってください。P54

お願い

● のりづけした衣類は、乾燥運転したり衣類乾燥機に入れないでください。

こんな洗濯・乾燥がしたい

こんな洗濯・乾燥がしたい	こうすればできます	参照ページ
乾燥終了後の衣類のシワを減らしたい	衣類を少なめにし、乾燥が終了したらすぐに取り出してください。 アイロン掛けしたいワイシャツやシーツなどは、「アイロン」コースで乾燥すれば、シワを軽減することができます。	P38
どろ汚れやシミ汚れ、えり・袖口の汚れを予洗いなしでしっかり落としたい	「つけおき」コースや「ホット洗浄」の設定をおすすめします。つけおきの時間を長くしたり、ふろの残り湯を使用すればさらに汚れ落ちは良くなります。	P18 P21 P24
もっとすすぎたい	すすぎ回数の変更ができます。 シャワーすすぎをためすすぎに変更することもできます。	P33 P48
脱水シワを減らしたい	洗濯が終了したらすぐに取り出してください。また、ワイシャツやブラウスなど薄地のものは分けて洗濯し、脱水時間を２～３分にすれば、シワを軽減することができます。 また、洗濯「標準」乾燥「ちょっと（30 分）」コースを行い、すぐにつり干しすると、脱水シワがのびて、アイロン掛けが楽になります。	P38
風合いよく仕上げたい 静電気を防ぎたい	柔軟仕上剤の使用をおすすめします。 柔軟仕上剤と洗濯機用の洗濯のりを混ぜて使用するとその割合に応じて、風合いを変えることができます。（柔軟仕上剤が多いとやわらかく、洗濯のりが多いとハリのある仕上がりになります。）そのときはのりづけと同じような方法で仕上げてください。ただし、のりづけした衣類は乾燥しないでください。	P45 P46
糸くずが付着するのを防ぎたい	糸くずが気になる衣類は分けて洗ってください。	―
色移りを防ぎたい	色落ちしやすいと表示のある衣類もありますが、ジーンズや濃色の衣類は一般的に色落ちしやすいものです。はじめの数回はそれだけ別にして洗ってください。 また、乾燥するときは、必ず分けて乾燥してください。	―
衣類の縮みを少なくしたい	つり干しでほとんど乾かし「ちょっと（30 分）」コースで乾燥していただいても、衣類の縮みを減らすことができます。 綿製品などでいったん縮んだ衣類を十分に濡らしてから引っ張ると、ある程度は戻ります。	P38 P60
仕上乾燥をしたいとき	乾ききらなかった衣類の仕上げには「ちょっと（30 分）」コースをおすすめします。	P38

••➔（つづく）

知っていると便利

水位を調節する　（ ）内は AW-70VG の場合

■ 洗濯中に調節するとき

(水位)を押し、設定したい水位を点灯させる

- 1 番上の水位 62L（60L）のとき(水位)を押すと、1 番下の水位 12L になります。
- 1 番上の水位 62L（60L）でも水が足りない場合は、(水位)を 3 秒以上押し続けると押している間、水が追加されます。

※ 洗濯物の量に対して極端に水位を高くすると、水流が弱くなったり水がはねたりするおそれがあります。

■ 自動でも 62L（60L）水位になるようにしたい

1 (入) 電源を入れ (水位)を 3 秒間押す

2 ブザーが「ピピピッ」と鳴り 5 秒後に設定が完了

3 (切)電源を切る

- 自動の水位を 51L (50L) にするには、もう一度同じ操作をしてください。
- ブザーは「ピーピピッ」と鳴り、記憶します。

■ 自動の水位を変える（いつも水位が低いまたは高いと感じるとき）

水位は洗濯量に合わせて自動設定されますが、次の方法で調節できます。設定した内容は記憶します。

シャワーすすぎをためすすぎにする

1 (入) 電源を入れ (すすぎ)を 3 秒間押す

2 ブザーが「ピピピッ」と鳴り 5 秒後に設定解除が完了

3 (切)電源を切る

- シャワーすすぎに戻すときは、もう一度同じ操作をしてください。
- ブザーは「ピーピピッ」と鳴り、記憶します。

●シャワーすすぎをためすすぎにした例：すすぎ回数が 3 回のとき
すすぎ回数の表示が 3 回から 2 回に変わります。

シャワーすすぎ	脱水	シャワーすすぎ	脱水	ためすすぎ	脱水
ためすすぎ			脱水	ためすすぎ	脱水

乾燥の乾き具合を調節する

乾燥時間は、衣類がシワになりやすいので、乾き具合を抑えて早めに止まるように自動的に設定しています。
乾き具合が足りないまたは乾きすぎと感じるときは、次の方法で調節できます。設定した内容は記憶します。
（「標準」「念入り」乾燥コースのみ）

終了ブザーを消す

1 (洗濯)を押しながら (入) 電源を入れる

2 ブザーが「ピピピッ」と鳴り 5 秒後に設定解除が完了

3 (切)電源を切る

- 終了ブザーが鳴るようにするには、もう一度同じ操作をしてください。
- ブザーは「ピーピピッ」と鳴り、記憶します。

記憶している内容を全て元に戻す（初期状態へ戻す）

1 (ふろ水) を押しながら (入) 電源を入れる

2 ブザーが「ピピピッ」と鳴り 5 秒後に設定解除が完了

3 (切)電源を切る

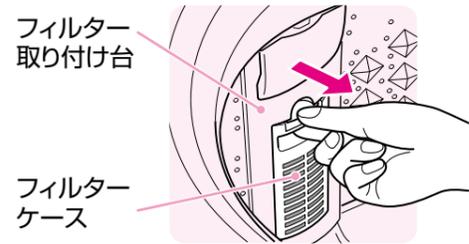
- 記憶している全ての内容が初期状態に戻る

お手入れ

運転後、毎回お手入れ

糸くずフィルター

■ はずしかた

フィルターケース取り付け台の凹部に指をかけ、ケースのツメ部を押し下げてから手前に引き、フィルターケースをはずします。

■ 取り付けかた

フィルターケースのツメ部を上側にして、フィルターケースの下部をフィルター取り付け台にはめてから、ツメ部を押し下げながらフィルターケース上部をカチッと音がするまでフィルター取り付け台に押しつけ、取り付けてください。

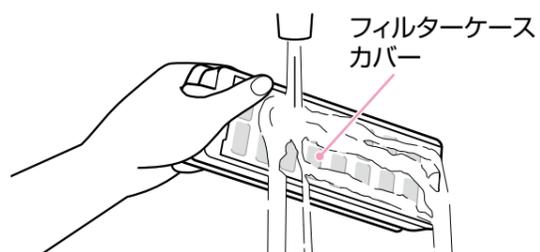
フィルターケースカバー

■ はずしかた

フィルターケースを裏返し、フィルターケースカバーを矢印の方向に図のようにスライドさせ（①）、取りはずします（②）。
フィルターケース内側とフィルターケースカバー内側を掃除してください。

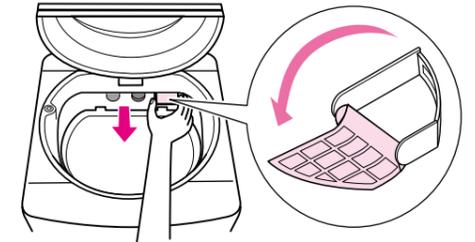
※ フィルターケース内で糸くずが固まり、フィルターケースカバーがはずしにくい場合は、フィルターケースを濡らし、糸くずを柔らかくすると取りはずしやすくなります。

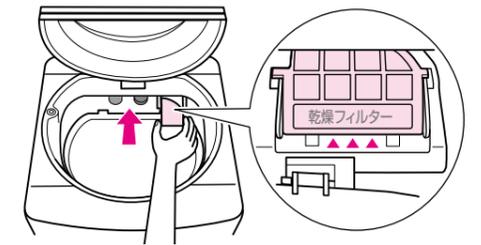
■ 取り付けかた

①図のようにフィルターケースにフィルターケースカバーをはめます。
②フィルターケースカバーをカチッと音がするまで下に押し下げます。

乾燥運転後、毎回お手入れ

乾燥フィルター

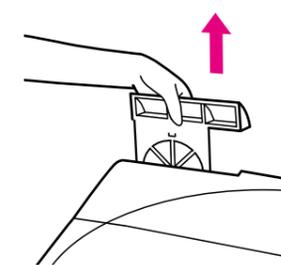
■ はずしかた

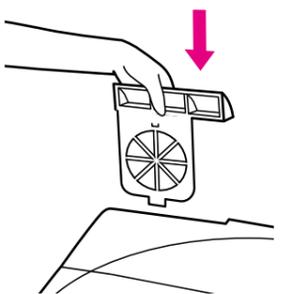
● 両側のつまみを持って手前に引き抜きます。フィルターのふたを開き、たまった糸くずを掃除機や、やわらかいブラシなどで取り除き、フィルターのふたを確実に閉めてください。

■ 取り付けかた

● フィルターのふたを押して確実に閉じます。両側のつまみを持って、フィルターを▲マークが見えるまで押し込み取り付けます。

1ヶ月に1回お手入れ

吸気フィルター

■ はずしかた

● 手掛け部を持ち、上へ引き上げます。フィルターにたまったほこりなどを掃除してください。

■ 取り付けかた

● 手掛け部を持ち、両側の溝を合わせ下に確実に押して取り付けます。

お願い

● フィルターを掃除しないと衣類に糸くずが付着したり、乾きが悪くなります。
● フィルターを取り付けずに運転すると、ほこりなどが機内に入り故障の原因になります。
● 乾燥フィルター・吸気フィルターが破れたときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。P63

（つづく）

汚れが目立ってきたらするお手入れ

柔軟仕上剤投入ケースは

ケースをはずして水洗いしてください。また注入口の汚れは拭きとってください。

■ はずしかたとお手入れ

1. 投入ケースを手前に引き、上に持ち上げ、はずします。
2. 柔軟仕上剤投入ケースのキャップをはずします。
3. 柔軟仕上剤投入ケースを水洗いします。洗剤で汚れていたら、濡れた布などで掃除してください。
4. 注水口を濡れた布などで掃除してください。

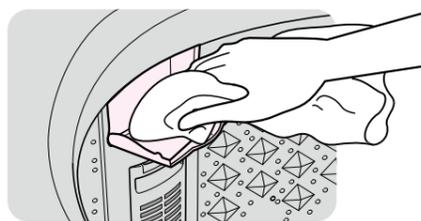
キャップ

■ 取り付けかた

1. 柔軟仕上剤投入ケースのキャップを取り付けます。
   キャップは必ず取り付けてください。
   キャップを取り付けずに運転すると柔軟仕上剤が投入されません。
2. はずすときと同様に斜めに持ち上げ、取り付けガイドに合わせて奥に押し込みます。

洗剤・漂白剤投入口は

洗剤などが残っている場合はふき取るか水で洗い流してください。取れにくい場合には、「槽洗浄」コースをお使いください。

- 洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」へ入れるときは、投入口の水滴はふき取ってください。
  ぬれていると洗剤が固まり、残る場合があります。

ふろ水用給水ホースは

■ はずしかたとお手入れ

1. ストレーナーを左の方向に回してはずします。
2. ストレーナーとフィルターに付いたゴミを水中で洗い落とします。
   - フィルターが目づまりしたときはお買い上げの販売店でお買い求めください。P63

3. ネットに付着しているごみを、歯ブラシなどで掃除します。
   - ネットを破ったり、取りはずしたりしないでください。故障の原因になります。

■ 取り付けかた

フィルターは必ず大きい方（緑）をネット側、小さい方（黒）をストレーナー側に付けてセットし右の方向に回して取り付けます。

■ ホース内部のお手入れ

右記のようにホースの中に水を流し込み、内部のごみを洗い流してください。

※ 汚れが落ちない場合は、1Lの水に台所用洗剤を約20mL入れて溶かします。その中にふろ水用給水ホースを約1時間つけ込んだ後水洗いしてください。

水槽カバーは

水槽カバーに若干の水滴やほこりが付着することがあります。
ぬれていたり、汚れが目立つ場合には乾いた布で拭きとってください。

本体・パネル・手かけ部は

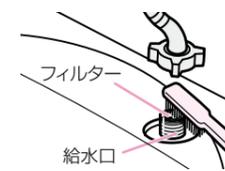
やわらかい布で拭きとってください。
汚れがひどいときは、台所用洗剤をしみこませた布でふいてください。

台所用洗剤以外の化学雑巾、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤などは使用しないでください。変色・傷や破損の原因になります。

お願い

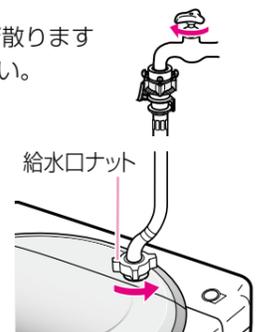
- パネル・ふたのロック部・透明部などに、整髪剤・スプレー・液体洗剤などをかけたり、先のとがったもので押さないでください。
  部品の破損や故障の恐れがあります。
- 塩化ビニール製のカバーは樹脂部品や塗装面を傷めることがあります。
  ご使用のときは、洗濯機の上部に布などをかけてカバーをしてください。

給水時、水の出が悪くなったとき

給水口にゴミがつまっていることがあります。給水ホースをはずし、フィルターを歯ブラシなどで掃除してください。

- フィルターがついていない、または変形していると故障の原因になりますので注意してください。

■ 給水ホースのはずしかた

給水ホースをそのままはずすと水が飛び散りますので、次の手順で水抜きを行ってください。

1. 水栓を閉じます。
2. 電源を入れ（スタート・一時停止）を押します。
3. （水位）を押し、数秒後に洗濯機本体側のナットをゆるめてはずします。

ステンレス槽のさび（もらいさび）は

クリームクレンザーをスポンジか布につけてさびを取り除きます。

- 金属たわしなどは使わないでください。
  洗濯・脱水槽を傷付け、さびやすくなります。

ステンレス槽や内ふたなどのステンレス部分は、さびにくい性質ですが万が一のさびの発生を防ぐため、つぎのことをお守りください。

- ヘアピンなどのさびやすい鉄製品を洗濯・脱水槽に入れたままにしない。
- 断水後は鉄さびを多く含んだ水が出て鉄さびが付着することがあります。きれいな水が出るようになってからお使いください。
- イオウ入り入浴剤を使用したふろの残り湯は使用しないでください。
- 柔軟仕上剤などが付着したらすぐにふき取ってください。

洗濯・脱水槽のお手入れ

洗濯・脱水槽を掃除する 槽洗浄

洗濯物の汚れや水質により洗濯・脱水槽に汚れが付き、においや排水不良の原因になることがあります。また、付いた汚れが洗濯中にはがれ、洗濯物を汚すことがあります。

◆粉石けんを使っているとき、洗剤を洗剤表示量より多めに入れているときなどは、1ヶ月に1回くらい「槽洗浄」コースを運転してください。
◆「のりづけ」をした後は、洗濯・脱水槽に付いたのりを落とすために、「槽洗浄」コースを運転してください。

1 (入) **電源を入れる**

2 (槽クリーン) **を１回押し「槽洗浄」を選ぶ**

必要に応じて(ふろ水)を選ぶ

3 **を押す**

- 行程は表示しない
- 「槽洗浄」が点滅

4 パルセーターが回り始めたら **塩素系漂白剤を300ml入れる**

- 最初の給水時に入れてください。
- 衣類は入れないでください。

5 **内ふた・ふたを閉める**

- 開けたまま運転すると、すすぎや脱水の前で止まる

槽洗浄終了
(ブザーでお知らせ)

(設定されていれば)
カビプロテクト運転 P20

槽洗浄の行程（約58分）

行程	時間
給水・回転（※1）	約12分
つけおき	約20分
洗い	約3分
排水・脱水（※2）	約3分
給水・回転（※1）	約12分
すすぎ	約3分
排水・脱水（※2）	約3分

※1 低い水位から順番に水をためながらパルセーター（回転板）が回転します。ふろ水の場合は、若干動作が異なります。
※2 排水しながら脱水します。

塩素系漂白剤の例（2009年7月現在）
・ハイター（花王）
・カビキラー洗濯槽クリーナー（ジョンソン）

お願い

- 連続して「槽洗浄」コースを使わないでください。
- 洗濯・脱水槽の汚れがひどいときは、別売の洗濯槽専用の「洗濯槽クリーナー（塩素系）」をお使いください。
使いかたは「洗濯機クリーナー」の説明書に従ってください。

槽洗浄のパネル表示例

洗濯・脱水槽を乾燥させる 槽乾燥

洗濯終了後に「槽乾燥」をすると、洗濯・脱水槽の湿気を取り、黒カビの発生を抑えることができます。

◆「カビプロテクト」P20 を自動運転に設定していないときは、１週間に１回くらい「槽乾燥」コースを運転してください。（衣類は入れないでください。）

1 (入) **電源を入れる**

2 (槽クリーン) **を２回押し「槽乾燥」を選ぶ**

- 行程は表示しない
- 「槽乾燥」が点滅

3 **内ふた・ふたを閉める**

- 開けたまま運転すると運転が始まりません。

4 (スタート 一時停止) **を押す**

- 約15分間、高速で回転しながら温風を吹き出し、洗濯・脱水槽を乾燥する

槽乾燥終了
(ブザーでお知らせ)

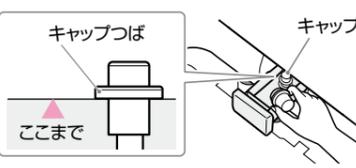
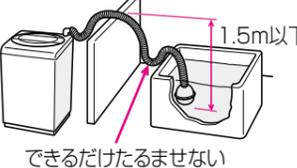
お願い

- 洗濯・脱水槽の黒カビの発生は、使用環境によって異なります。
- 黒カビが発生したときは、「槽乾燥」コースで取り除けません。
「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を掃除してください。

お困りのときは

「パネル部の表示がおかしい」「途中で止まる」「操作ボタンを押しても動作しない」ときは、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けているときがあります。電源プラグを抜き、再び差し込んで動作を確認してください。

こんなときは	調べるところ
運転しない	● 停電していませんか。 ● ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ● 電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ● 電源「入」を押しましたか。 ● スタート／一時停止ボタンは押しましたか。 ● 予約中ではありませんか。P36
水もれ ※ 別添の据付説明書をご覧ください。	点検してください ● 水栓の形状は適していますか。 ● ホース継手のネジやノズルがゆるんでいませんか。 ● 給水口ナットが傾いていたり、締付がゆるんでいませんか。 ● 給水口にゴミがつまっていませんか。 ● 付属品と異なるホース継手を使用していませんか。 ● 排水ホースがはずれたり、破れていませんか。 ● 排水ホースは正しく付け換えられていますか。
異常音が出る 振動が大きい ※ 別添の据付説明書をご覧ください。	● 洗濯機が傾いていたりガタついていませんか。台板が床に当たっていませんか。 据え付けが不安定だと脱水の振動や音が大きくなります。 ● 電源コードやアース線、給水ホースが洗濯機に当たっていませんか。 ● 内ふたは確実に閉まっていますか。 ● 乾燥フィルターは確実に取り付けられていますか。P51 ● 台板が床に当たっていませんか。 脱水の振動で音が大きくなります。 ● 洗濯物が片寄っていませんか。洗濯物が片寄っていると、洗濯・脱水槽が外箱に当たったり、脱水や乾燥のときの振動が大きくなります。 ● マッチ棒、ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ● 排水ホースのストッパーを台板からはずして使用していませんか。 ● 排水ホースのストッパーが台板にしっかりと固定されていますか。 ● 排水口が洗濯機の真下にあるとき、ホースを真下排水パイプを使用せずに、直接排水口にいれていませんか。 ● 排水ホースは正しく処理されていますか。 長すぎる場合は段部を切り、先端にスリーブを付け直して使用してください。

こんなときは	調べるところ
柔軟仕上剤が流れ出てしまう	● 柔軟仕上剤投入ケースのキャップのつばの上まで柔軟仕上剤を入れていませんか。 入れすぎると洗濯の途中で流れ出てしまいます。 （キャップつば　キャップ　ここまで）
ふろ水が減っていない ふろ水を給水しない	● 1番最初はふろ水を給水しないことがあるので、水道水で運転してください。 ● 浴槽の中に残り湯はありますか。 ● ふろ水ボタンを押して、ふろ水利用の設定をしましたか。 ● ふろ水用給水継手はふろ水給水口に確実に差し込まれていますか。P24 ● ふろ水用給水ホースがつぶれていたり、穴が開いていませんか。 ● ふろ水用給水ホースフィルターの先端が水より浮いていませんか。 ふろ水用給水ホースフィルターの目詰りを点検し、確実に沈めてください。P52 ● ホースがたるんでいたり、ホースの最高点までの高さが 1.5m 以上ありませんか。 （1.5m以下　できるだけたるませない）
ふろ水用給水ホースが縮む	● ふろ水用給水ホースフィルターの目詰りを点検してください。P52
凍結しそうなとき	● 洗濯・脱水槽、排水ホース、給水ホースの水は十分抜いてください。 ● ふろ水用給水ホースは、浴槽から出し、ふろ水用給水継手をはずし、ホース内の水は十分抜いてください。 ● ふろ水ポンプの内部には常に水が残っています。洗濯機上部全体に毛布などを掛けて保温してください。 （毛布など　ふろ水ポンプ）
凍結してしまったとき	**給水ホース、ふろ水用給水ホースの場合** ● 40℃以下のお湯につけます。 ● 凍結したホースを無理に曲げないでください。 破損する恐れがあります。 **本体の場合** ● 洗濯・脱水槽にお湯（40℃以下）をパルセーター（回転板）が全部つかるまで入れ、30 分程度放置し、パルセーターが手で回ることを確かめてください。

※ 点検しても直らないときはお買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。P64

（つづく）

下記のような状態のときは、故障ではありません

項目	こんなときは	理由
運転前	初めて使用するとき **排水ホースから水が出る**	●工場の性能テスト時の残水です。
	運転がすぐにスタートしない **洗濯・脱水槽とパルセーターが動く**	●クラッチを切り換える動作です。
洗い	給水前・給水中に **パルセーターが回る**	●給水前→洗濯物量の検知をしています。 ●洗い給水中→効率よく洗剤を溶かしています。
	洗いが始まったのに **給水しない**	●「ホット洗浄」で運転していませんか。「ホット洗浄」では、衣類や洗濯・脱水槽を温めてから給水が始まります。P21
	洗濯途中で給水する	●濃縮バブル洗浄が点灯していると低い水位から水を追加しながら洗います。 ●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が入ります。
	ふろ水利用を選んだのに水道水が給水される	●ふろ水給水の前にふろ水ポンプへ呼び水を入れるため、水道水を約 15 秒～45 秒給水します。また、ふろ水が正しく給水されないと水道水になります。
	洗濯物の量に対する水量が合っていない	●濃縮バブル洗浄は少ない水量で水を追加しながら洗うため、はじめは水が少なくみえます。水位表示が点滅している場合は、まだ給水が終わっていません。 ●水量は洗濯物の重量で決まります。化繊などが多いと軽く、ぬれたものが入っていると重いとセンサーが判断します。合っていない場合は洗濯物の量に合わせ水位を調節してください。いつも少ないあるいは多いと感じる場合は、自動設定を調整することが出来ます。P48
すすぎ	最終すすぎ水に **にごりがある**	●洗剤の中のゼオライト成分が主で洗剤分ではありません。気になるときはすすぎ回数を増やすか、シャワーすすぎをためすすぎにしてください。P33 P48
	すすぎからスタートすると水が入ってこない	●洗濯・脱水槽内に水がないときは衣類に含まれている水や洗剤分を出すために脱水から始まります。脱水後に給水します。（洗濯・脱水槽内に水があるときは排水から始まります。）
	シャワーすすぎなのに **ためすすぎになる** 水位を変更すると **すすぎの回数が変わる**	●25L 以下の水位ではシャワーすすぎではなく、ためすすぎになります。 ●シャワーすすぎの前の脱水で洗濯物が片寄っているとためすすぎになります。P13
脱水	脱水したのに **よくしぼれてない**	●衣類の種類により、脱水性能が変わります。 タオルケットの厚手の部分など脱水ムラになることがあります。
	脱水運転が始まらない電源が入らない	●停止後すぐにスタートさせるときは、安全のため少し休止時間があります。なお、脱水中に電源を切ると洗濯・脱水槽の回転が止まるまで電源は入りません。
	脱水の途中で **突然給水したりすすぎになる洗濯時間が長くなる**	●洗濯物が片寄ると、安全スイッチが働き片寄りを自動修正します。ためすすぎによって衣類の片寄りをほぐしたあともう一度脱水します。P13 また、粉石けん使用時などで排水経路が汚れたときも同様の症状になります。 ※このような修正を 2 回繰り返しても直らない場合は「衣類片寄り」と表示しブザーが鳴ります。P61
	脱水中にファンの音がする	●乾燥用送風ファンの音です。

項目	こんなときは	理由
乾燥	**室温があがる床・壁などがぬれる（結露する）**	●換気を十分にしてください。 ※ 床面が結露する場合は、別売の洗濯機トレーをお使いください。P63
	本体上部が熱い	●ヒーターが入っているためです。運転中や運転終了直後は取手以外はさわらないでください。
	乾燥運転中に本体がゆれる	●衣類をほぐして入れないと、衣類が片寄ったりからみやすくなります。 ●衣類の脱水が十分でなかったり、量が多すぎませんか。P39
	乾燥中ファンの音が気になる	●大風量で回転するファンの風切音で、異常ではありません。 ●室温が高いときは、さらに大風量にするためファンの音が変わることがあります。
	乾きが悪い（乾燥終了しても乾いていない物がある）	●脱水時間 4 分以下、手絞りの場合など脱水が不十分な衣類を入れていませんか。 ●「アイロン」「ちょっと（30 分）」コースで運転していませんか。P38 ●乾きやすい物と乾きにくい物が混ざっていませんか。 ●内ふたはカチッと音がするまで確実に閉めましたか。 ●衣類の量が多すぎませんか。 乾燥容量オーバー表示のランプが点滅していませんか。P11 ●脱水後の衣類をほぐして入れましたか。 ●乾燥フィルター、吸気フィルターの掃除をしていますか。P51 ●設置場所の温度が低すぎませんか。（5℃以下） 据え付けの状況を確認してください。 ●洗濯時、温水を使っていませんか。 （乾燥前に本体の温度が高いと乾燥検知が正常に動作しない場合があります）。 ●本体背面が壁などに接していませんか。（2cm 以上離れていますか） ●閉めきった狭い場所や換気の不十分な場所に据え付けていませんか。 ●いつも乾きが足りないまたは乾きすぎると感じる場合は、乾き具合を調整することができます。P49
表示	残時間表示が**途中で変わる** 仕上がり時刻を過ぎているのに **運転が終わらない**	●表示された残り時間は目安です。時間を補正しながら表示するため、実際の時間とは異なります。所要時間は、洗濯物の種類や量、水温、室温、水圧、排水状態、布の片寄り具合、センサー検知によって時間が変わります。
	ボタンを押しても洗濯が「標準」コースのまま	●濃縮バブル洗浄表示が消灯になっていませんか。 このときの「標準」や「メモリー」コースは、洗いの始めに設定水位まで給水します。
	濃縮バブル洗浄表示が点灯しない	●「ドライ」「毛布」「槽洗浄」コースは濃縮バブル洗浄を行いません。 ●濃縮バブル洗浄サインが点灯していない「標準」「メモリー」コースの場合は、(洗濯)や(洗乾)を押して一巡させてください。P62
におい・音	**オートパワーオフしない**	●表示部に表示などがでていませんか。表示を確認してください。P61 ●ソフトキープ運転やカビプロテクト自動乾燥ではありませんか。P20 P39
	異臭がする	●使用初期時、蛇腹ホースが臭いを発生することがあります。 使用時間が経つにつれ臭いは減っていきます。
	排水中ゴボゴボと音がする	●水に空気が混ざり合う音です。洗濯機の排水経路から出ている音で異常ではありません。
	“コン”“カチン”と音がする(スタート/一時停止)を押したときや運転中に音がする	●(スタート/一時停止)を押したときに“コン”と音がしますが異常ではありません。 ●「洗い」または「脱水」への切り換え時、乾燥運転中に“カチン”と音がしますが故障ではありません。
その他	**水槽カバーに水滴などが付着する**	●若干の水滴やほこりが付着することがあります。ぬれていたり、汚れが目立つ場合には乾いた布で拭き取ってください。P52
	ラジオに雑音が入るテレビに線が入る	●テレビやラジオから 3m 以上離してください。
	操作パネル部分が熱を持つ	●電子部品の放熱作用によるものです。

衣類の仕上がりについて

こんなときは	理由
洗濯物が汚れたり、シミがつく	●粉石けんや液体石けんを使用していませんか。P46 粉石けんや液体石けんは、洗濯・脱水槽に汚れが蓄積しやすく、洗濯中に洗濯物を汚すことがあります。 ●のりづけ後に洗濯・脱水槽を洗っていますか。P46 洗濯・脱水槽を洗わないとのりが付着したままになり、それがはがれて、洗濯中に洗濯物を汚すことがあります。 ※以上のようなときは「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を掃除してください。P54 ●柔軟仕上剤が部分的に付着して、シミになることがあります。原液は３倍に薄めて使用してください。
洗濯物に洗剤が付着する（糸くずフィルターに残る）	●水温が低い（10℃以下）と洗剤が溶けにくくなります。化繊など水に浮きやすい衣類やジーンズのように生地が厚く堅いものは洗濯・脱水槽の上部にあると洗剤が残りやすくなるので、下の方に入れてください。P15 洗剤残りが気になる場合は、すすぎ回数を増やしたり、ふろの残り湯を利用するなどしてください。
洗濯物が黄ばむ	●断水した後は、水がきれいになるのを待ってから使用してください。鉄さびを多く含んだ水で洗濯したり、粉石けんや洗剤の残りや色移りなどにより、洗濯物が乾燥後に黄ばむ場合があります。白い洗濯物に鉄さびが付着したときは、市販の還元型漂白剤（ハイドロハイターなど）をお使いください。色柄の場合は使用できません。
洗濯物が傷む	●デリケートな衣類や水に浮きやすいフリースなどの衣類、ペッドパッドなどは洗濯ネットに入れてください（ペッドパッドなどの大物は、毛布ネットの使用をおすすめします)。 ●衣類の毛羽立ちは、生地の摩擦によっておこります。気になるときは、洗濯物を裏返したり洗濯ネットに入れてください。
乾燥後の衣類のシワがひどい	●乾燥量を多めに運転していませんか。P14 ●乾燥のみの運転のとき、脱水後の衣類をほぐし、シワをのばして入れましたか。 ●シワなりやすい衣類もあります。P40
衣類の静電気が気になる	●洗濯時に柔軟仕上剤を使用してください。静電気を軽減することができます。

衣類の縮みについて

● 衣類は水につけたり、洗濯したりすると縮むことがあります。縫製時、生地引っ張って加工することがあるためで、乾燥するとさらに縮みが大きくなるものもあります。

綿・麻などの衣類…
水分で膨らんだ繊維が、乾いて細くなるときに力が加わると、糸と糸の間がつまって縮むことがあります。生地の織り方により縮みが大きくなる場合があります。（ニット、ガーゼなど織り目の粗い生地など）

化繊の衣類…
化繊は水分を吸収しないため、力で縮むことはありませんが、ポリウレタンやアクリルの入った靴下などの衣類は乾燥時の熱により繊維自体が縮むことがあります。

縮みを少なくするには…
● 乾燥前に、衣類の取扱い絵表示・素材表示を確認します。
● つり干しでほとんど乾かし、「ちょっと（30分）」コースを利用するなど、天日乾燥と上手に使い分けます。
● 綿製品などでいったん縮んだ衣類は十分濡らしてから引っ張ると、ある程度戻すことができます。

表示部にこんな表示が出たら

※下記のとおりに処置しても直らない場合は、電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。P64

表示	調べるところ	
C1	排水ホースに次のような異常がありませんか? ●排水ホースは正しく取り付けてありますか。 ●排水ホースを倒してありますか。 ●凍結していませんか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水ホースの先端のスリーブが水につかっていませんか。 ●排水ホースや排水口に砂やどろ、糸くずなどがつまっていませんか。	●点検後ふたを一回開閉し、（スタート/一時停止）を押してください。
C2	●ふたが開いていませんか。 ●ふたロックに異物がはさまっていませんか。 ●ふたが完全に閉まっていますか。 ●ふたロックができていますか。	●点検後ふたを閉めてください。
C5	●水栓が閉じていませんか。 ●水道が凍結したり断水していませんか。 ●給水口の網にごみがたまっていませんか。 （極端に水道水圧が低い(毎分約3L以下)場合は表示が出ます）	●点検後ふたを一回開閉し、（スタート/一時停止）を押してください。
CP	●ふろ水ポンプが凍結していませんか。 （凍結していない場合は修理を依頼してください）	●電源を入れ直し、水道水給水で行ってください。
衣類片寄り	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機がガタついたり、傾いた床面に置いていませんか。 ● C1 と同じ症状がありませんか。→ C1 へ	●洗濯物の片寄り、洗濯機のガタつきを直したあとふたを閉めてください。
CH	●洗濯･脱水槽が高温になっていませんか。 ●乾燥運転中に一時停止していませんか。	●ふたを開けたいときはふたロック表示が消灯するまでお待ちください。
C0	●乾燥運転するのに洗濯･脱水槽内に水が入っていませんか。	●電源を入れ直し、排水・脱水を行ってから乾燥運転を行ってください。
CF	●洗濯物を入れすぎていませんか。 ●洗濯物がからんでいませんか。	●洗濯物を減らしたり、ほぐして入れ直してから（スタート/一時停止）を押してください。

※下記の表示の場合は故障です。電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。P64

EA　EF　EH　EL　E2　E4　E9　Ec　E6　E7　E8

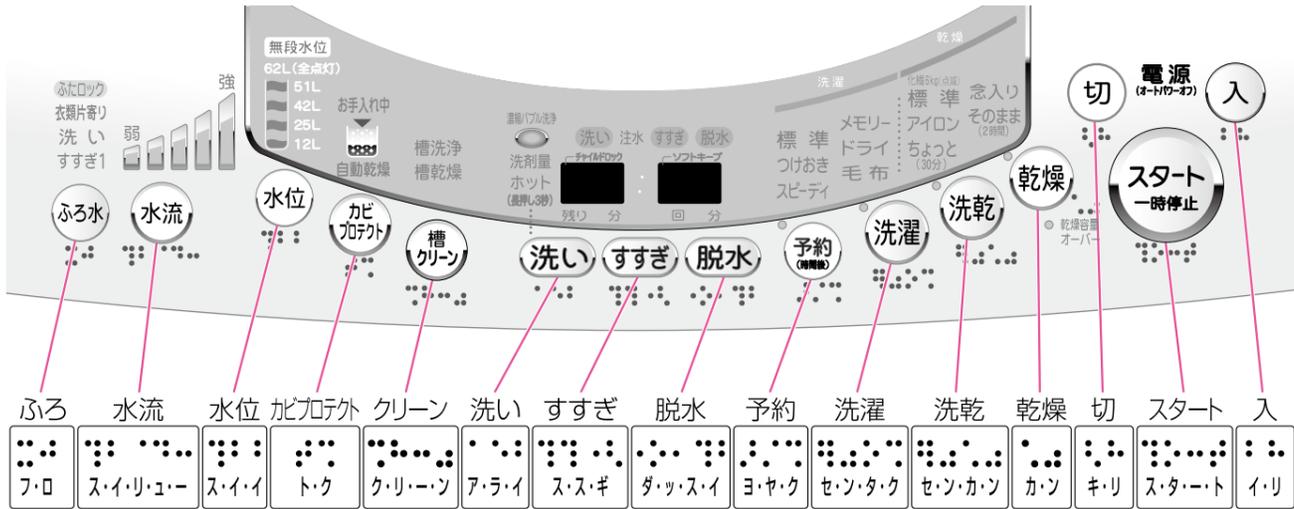
一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院、また、寮や病院など一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合や薬品が付着した衣類を乾燥する場合には、短時間で部品の交換が必要になることがあります。
この場合は保証期間の対象になりませんので、原則として有料修理となります。
お買上げの販売店にご相談の上、定期的な点検を受けてお使いになることをおすすめします。

点字および操作音について

点字

●操作ボタンには点字を付記しています。一部省略文字になっています。
●カタカナで記載しているのが点字内容です。

(操作パネルは AW-80VG)

操作音

ボタンを押すとブザーが「ピッ」と鳴ります。

- 1 回押すごとにブザーが「ピッ」と鳴り、設定が順送りされます。
- 起点に戻ると「ピー」と長めの音になります。

各ボタンの起点は次のようになります。

ボタン	ふろ水	水流	水位	カビプロテクト	槽クリーン	洗い すすぎ 脱水 予約	洗濯	洗乾	乾燥
起点	設定なしの状態	強	1番上の水位(全点灯時)	設定なしの状態	槽洗浄(点灯時)	設定なしの状態	標準(濃縮バブル洗浄点灯時)	標準(濃縮バブル洗浄点灯時)	標準

仕様

本体 ( )内は AW-70VG の場合

種類	洗濯乾燥機	標準洗濯容量	8.0kg (7.0kg) [乾燥時の布の質量]
電源	AC100V 50Hz-60Hz 共用	標準脱水容量	8.0kg (7.0kg) [乾燥時の布の質量]
電動機の消費電力	洗濯時 470W (465W)	標準乾燥容量	4.5kg (4.0kg) [乾燥時の布の質量]
電熱装置の消費電力	1000W	標準水量	51L (50L)
		標準使用水量	97L (96L)
乾燥時の消費電力	1150W	水道水圧	0.03～1MPa [0.3～10kgf/cm^2]
外形寸法	幅600mm×奥行605mm×高さ1010mm		
製品の質量	46kg	洗濯方式	うず巻式

ポンプ(本体に内蔵)

電源	AC 100V 50Hz-60Hz 共用	揚水量	12L／分 (実揚程 1m、ホース 4m のとき)
消費電力	40W		

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

別売部品

ご購入の際は、お買い上げの販売店までお申しつけください。

[標準価格は 2009 年 7 月現在・税込]

こんなときに	部品名		部品コード・型名	標準価格
給水ホースを延長したい 付属品の給水ホースに継ぎたして使用してください	給水延長ホース	長さ0.5m	42040662	1,575円
		長さ 1m	42040663	1,785円
		長さ 2m	42040664	2,520円
		長さ 5m	42040665	4,095円
自在水栓、万能ホーム水栓にホース継手を取り付けるときに	給水栓ジョイント		CB-J6	2,520円
洗濯機専用に水栓を設置したいとき	分岐水栓		JB-11	2,100円
ふろ水用給水ホースの長さが4mで足りないとき	ふろ水用給水ホース フィルター付長さ7m		42040649	1,890円
ふろ水用給水ホースを傷めてしまう恐れがあるとき	保護スリーブ		42040658	525円
排水ホースを延長したい	排水延長ホース 長さ1.2m		42040679	1,470円
排水口が洗濯機の下にあるとき	真下排水パイプ	長さ0.2m	THP-2	1,470円
		長さ0.4m	THP-3	1,470円
衣類乾燥機の排水ホースと洗濯機の排水ホースをつなげたいとき	排水ジョイントセット 付属品:衣類乾燥機用排水ホース1本(1.5m) 排水ホースバンド1個(洗濯機用)		DJS-1	1,575円
	排水継手1 (真下排水パイプ使用時)		42041112	945円
据付場所に防水パンがないとき *気温が高く水温が低い場合には洗濯機に露がついて(結露)床面を濡らすことがあります。	洗濯機トレー 幅 540(536)mm 奥行 540(536)mm 高さ 10mm ( )内は内寸		TZ-10	3,360円
毛布コースを使用するとき	毛布洗いネット		TMN-47	4,725円
糸くずフィルターが壊れてしまったとき	糸くずフィルター		42044698	945円
ふろ水用給水ホースのフィルターが詰まってしまったとき	ふろ水用給水ホースフィルター	黒 緑	42044562	263円
洗濯・脱水槽を掃除するときに	洗濯槽クリーナー(塩素系)		90004003	2,100円
乾燥用フィルターが破れてしまったとき	乾燥フィルター		42019312	1,260円
	吸気フィルター		42019313	945円
水準器の基準線が気泡の中に入らないとき	脚キャップ 6mm用/3mm用 各2個	6mm用 3mm用	42006207	630円
排水口の糸くずが気になるとき	糸くずフィルターボックス 付属品:排水ホース1本(長さ750mm) 排水ホースバンド2個		THB-100	3,675円

保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-76**

受付時間：365日　9:00〜20:00

携帯電話・PHSなど　**022-774-5402**（通話料：有料）

FAX　**022-224-6801**（通信料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

- この東芝電気洗濯乾燥機には、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から1年間です。**
  詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- 電気洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　出張修理

56 ～ 61 ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品　名	電気洗濯乾燥機
形　名	AW-80VG/70VG
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化など料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を！

このような症状はありませんか。

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれする（ホース、水槽、ホース継手）。
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 据付けが傾いたりグラグラしている。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社

アプライアンス事業部

〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

6248113301